

あなたに君へ

美水露山



OVAL RESEARCH CENTER

あなたに君へ

陽気な日

今日は、春らしいいい天気
何か太陽から、慈愛のような物をもらった感じ。
心も軽く、やる気が出てくる。
さあ、何をしようか。
暇人の考えること。
みんな忙しいのに、自分は、好きなことができる。
どんな本を読もうか。 SuperCyclide
これをマスターしないと、
そして Paper を読むことにする。
英語辞書と1時間 少し読み、先が長いなあと思う。
貴女のように、1分読み切りと違って、
One Sentence ずつ、味わいつつ訳していった。
何かに夢中になって、1時間が過ぎた。
春の日の図書館のひとつき。
君の、細心の注意を払い、厳しい表情や
にこやかな表情を作りながら話す30分。
どんな、準備を毎日しているのだろうか。
今日も、終わりの笑顔が見たい。

恋し君、笑顔すてきな 春霞

四十路ゆく 身だしなみには 桃香る

政治にも 達者な口調で 春を斬る

花は二分 胸元三分 口八分

日常の リラックスとは ほど遠い
政経ニュース 今日も流暢

学問に いい日旅立ち 春来る

為す人と、為さざる人の 譲り合い
近くに見える 人の優しさ

宇宙塵 集めて未来 分析す
ゴミと要る物 いかに区別す

あなたに君へ

1999-3-25 6:30 AM

E b i s u i H i r o t a k a

うれしさ

君が、微笑むとき、僕はうれしい。
君が、哀しいとき、僕も哀しい。
ある晴れた朝、僕らは、出会う。
虹の架かった草原で、僕らは出会う。
僕は、この草原に、ひとりで、
絵を描いているだろう。
草原の虹、それが君の名前。
遠くには、雪を頂いた山々。
近くには、黄色や、紫や、
ピンクや、白い花が咲いている。
やがて、昼
虹が消え、そよ風になって、
君は、僕の頬を撫で通り過ぎる。
優しい、清らかな君。
いつも清潔な服を着、僕に語りかける。
今日も、元気な君。
憂いを見せながら、語るとき、
それが、その記事は、愁いを帯び、
微笑みながら、語るとき、
そのきじは、笑みを浮かべる。
今日は、どんな表情で、語るのだろうか。
君は、元気、だから、僕も元気。
さあ、草原で、出会った君に、
一枚の絵を送ろう。
君は、虹になり、そよ風になる。
そして、今頃は、あどけない表情で、
すやすやと、まどろんでいるだろう。
そのそばに、近づき、
王子様は、そっと唇を寄せる。
君は、きょとんとして、目覚め、
僕は、微笑んでいる。
僕のかわいい君。
今日も、新しい一日が始まる。
僕らは、また、それぞれの道に行く。
新しい、微笑みと幸せを求めて。

朝
風

や
小鳥
轉
る
春
木
立

君
の
居
て

雷
遠
し

虹
か
か
る

道

は
い
つ
し
か
う
た
う

L o v e i s a s o n g .

君、聞いてくれ
僕は、ひとりで考えている。
支持関数という関数を用いて、
卵形の曲面をいかに表すかを。
以前送った、まりの図もその一つ、
支持関数を変えると様々な卵形面ができる。
その卵形面を分類できないかと
むなしい努力をしている
一つ、まりのできる場合は詳しくわかった。
然し、卵形面は無限にある。
どうすればいいのか。
どうすれば、数学の神様が微笑んでくれるのか。
僕は、昼となく夜となく考えようとしている。
何か結論めいた物が出ないかと焦っている。
君は、笑うだろう。コンピュータに向かって、
式を入力し、図の見て、
”これさっきの図と対して変わらないではないか”と溜息をつく。
卵形線、卵形面に分類があるのか、どんな特徴を捕まえれば分類できるのか。
もう2年あまり考えている。少しも進歩がない。
むなしく時は過ぎ、コンピュータの数だけ増える。
もう卵形面をやりだして、5台目。
リンゴの形の違いもたくさんある、それを分類して何になるのかと
然し、直観的に、何かあると思っている。
むなしく、時は過ぎる。
君を意識して早、3年余り、
君にだけ僕の本心を語ってきた。
花冷えのする部屋の日。
今日も、卵形面を追いかけた、少し、
そして暮れていく、君が待っているテレビの中
その中にどんな世界があるのだろう。
コソボの人々の悲惨さ、
速く平和が来るといい。
今日も、地球は回り、やがて夕暮れ、
もう少し、雑用もやらないといけない。
畑の草は、日に日に生長。
春と言うのに、卵形面という、荒涼とした世界に、僕は閉じこもっている。
君の微笑みが、そして、服を見るのが、僕の慰め、
ああなんと老いた、少年だろう。ね、君ちゃん

君は、僕のハート
然し、僕は君の何だろう
明るい未来になるように祈る日々
然し、難民ができ、民族は対立している。
誰が悪いのか、そこに、ひとりの悪人が居るならば、
その人は、処罰されるべきである。
然し、そのひとりが、はっきりしないのだろう。
みんなの世界、みんなの時間
そこに、悲劇が生まれる。
頭に、ぎりがあるように、
地球のどこかがゆがみ悲劇が生まれている。
こうして、家におれる幸せ、
それを大切にしないといけない。
そう思うが、僕も、未だ眠っている。
世界に向け、何かを発信して居るつもりでも
それは、寂しい Inori だけ
この Inori が、誰かを救っているだろうか
君さん、
君も祈ってくれ、人々の幸せを
自分だけが、幸せでいいはずがない。
みんなが幸せでなければ、
ああ、なんと、かよわい Inori であろう。
ひとりの Inori なんて、何にも成らないのか
哀しさがこみ上げてくる。
君が居るから、僕は幸せ。
先日、世界で一番哀しい人に会い、
その人と暮らそうとする話があった。
日本より、他の国に、そんな人が居るだろう。
悪人が、哀しい人かも知れない。
人の幸せがわからないから。
とりとめもなく綴ることは、もうやめねば、そう思うが、
難民の人々を思うとき、祈らずに入られない。
” 平和に成れと”
新しい、幸せな世界が来て、
みんなが、楽しい思索に耽れるように
今日という日が、いい日でありますように！

小旅行

1999-4-16-18

朝、JRに乗り、小旅行に出た。

目的ははっきりしない。

筑波大の先生に会うそれが目的

会って話をして、何かが生まれることを期待して

然し、今回も大したことは生まれなかった

僕は、ぶくと成り、研修センターで、ひとり、

寂しく寝た。然し、浅い眠り

もう、旅行は無理かな？

そんな思いを抱かずにはおれなかった。

に つぎの朝5時頃か、食事をしようと、コンビニへ行った。

サンドイッチとコーヒー、

そして少し寝た。

昨日ひとりで、風呂に入り、体重を量ると、

1キロも増えていた。

新幹線で4時間もじっとして、おまけに、

早く待ち合わせば場所に着き、うどんを、

間食に食べたせいだろう。

ぶくは、何を求めて自前で、

こんなところまで来るのだろうと、僕は思う。

最近、僕がぶくで、ぶくが僕のようになっている。

ぶくは、妄想家で、宇宙平和を夢見、超能力を、科学的に

コントロールできないかと、夢見ている夢想家。

ぶくは、4次元空間による、ワープや、未来の人類の生活が、

どうあるべきかよく考える。

僕は、理性的に、ぶくを見張って、ぶくが、暴走しないように

押さえる役目、

いや、ぶくと僕の違いはよくわからない。

雑文を書くのがぶくで、論文を書くのが僕、

この境が、最近少しなくなってきた。

困ったことだ。

君恋し、笑顔さわやか、春の風

なき父の 笑顔の中の 寂しさを

この頃とみに ぶくは覚える。

君の居て 僕が居るよな

この文に ぶくの哀しさ 僕は詩わむ

花びらの 1輪浮きし 小川には

小ブナ寂しく ひとりおよがむ

流れゆく 君のニュースに 聞き惚れし

いつしか君の 愛がみのらむ

19日

君

風邪ひき休む

今日の日も

僕は、テレビに

君を求めむ

8時15分前に

行きたかった会い

君が寂しいとき僕も寂しい
涙ながらに歩く道
ゆくも帰るも峠を越えて
今日も達者な母さん居たよ
鈴虫鳴いて線香花火
手にする君の袂が揺れる
みんな元気で待ってる君を
しゃべる言葉に笑みこぼれ
明るい話題今日はないけど
居きる苦しさかたらむ君に
四十九才今日は誕生
君を見たくて待ってたけれど
居ない寂しさひとり味わう
元気を出して明日は出てよ
綴る言葉ももどかしく
元気な姿思いだし
こちらも何とか暮らす毎日
いつでもいいから
ちやかす手紙を
気張らすために
書いてみなさい
待ってるからね

Hex65

IonI

美水露山

Tel

Fax 0827-22-3305

人恋し 人を抱きたし ひとり行く
道に小さな スミレ創作

行く道と帰る道との峠かな

あなたに君へ

今週はずっと休まれています
顔が見えなくて心配です。
早くよくなって顔を見せてください。
よく君に、FAXを送っている者です。
僕の楽しみは、君が、微笑みながら
ニュースの間を作っているの
を見ることです。
もちろん、君の流暢な話し方も
好きです。
早く直って顔を見せてください。

君を愛するファンより

美水露山

寂しさの中にきみ居るさびしさに
FAX 送る 我のはかなさ、

君さん

1999-5-5

哀しいとき君が居る
涙ながらに数えてる
幸せ一つ幸せ二つ
あるか無きかの希望持ち
綴る言葉も揺れている
明日に笑う日が来れば
今日の哀しさ過ぎるだろう
言葉にならむ出来事に
君の笑顔を思い出し
波打つ気持ち押さえては
一つ二つと数えてる
石ころ一つ
落ち葉が二つ
役に立つのか
この唄は
人の不幸は見たくない
なのに、幸せこぼれ落ち
一つ二つと数えてる
残る幸せベベを着て
山の彼方に求めれど
いつしか悲しみ残りける
悲しみ悲しみかみしめて
今日も暮れゆく里の春
何処にあるのか幸せを
求める気持ち残りけり

君の笑顔を見たいよう
僕ちゃんちょっと
甘えたし
さらさら小川
しとしと春雨
うらうら陽気
可笑しい文章ごめんね

by ABCeh

あなたに君へ

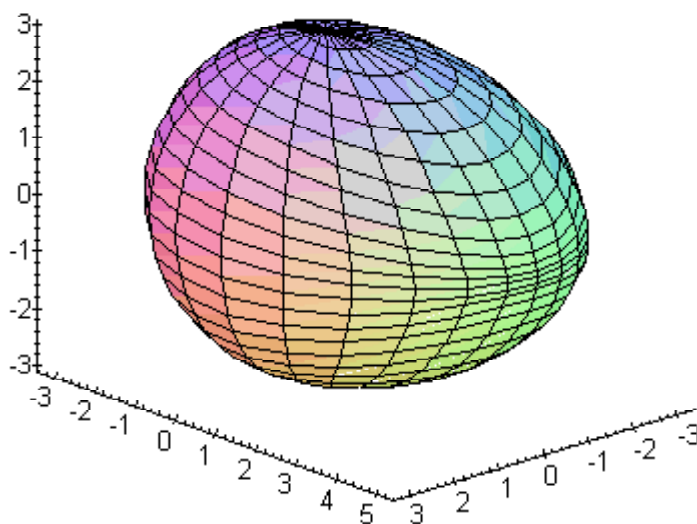
1999-5-11

ぶくの君は、理知的だ。
僕の君は、かわいい。

どちらが本当？
どちらも本当！
いろいろな表情を持っているのが人間
それを故意に装うのが、芸人。
自然に装うのが、普通人。
きみは、芸人と普通人の間。
僕は、普通人が好きだ。
君に芸人になってほしくない。
自然な君が好き。
今日は、これだけ
僕のお姉さん。

H.E

僕は、30年も念願していた卵形面が描けたから
 うれしかった。微分幾何でなく偏微分方程式論で
 説明できたように思う。 これも誤り、さっぱり解らない
 厳密なことはよく解らない。然し、卵形面が
 目に見える図にできた。それで十分だ。
 卵形面が描けたときの喜びが、理論武装しようと
 すればするほど遠のいて行く。
 何も理論ばかりが、学問じゃない。
 一つの数 281 にも意味があるかも知れない。
 それで十分だ。
 数学者か何か知らないが、見つけた卵形面を
 もっと率直に喜んでほしい。



支持関
 数

$P = \sin(x_2)^2 * (\cos(x_1)^2 + \cos(x_1) + 1/4)^{1/2} + 3$ の卵形面
 二つの対称面を持つ

この頃白の服が目立つ
 涼しくていい

美水露山

明るい晴れた日、静かにタイプを打つのに時間をかけ、ひとときが過ぎる。そんなことをしたくはないので、君を思いだしている。FAXを送り、それが誰に読まれどうなっているのかさっぱり解らないが、君宛に送ると何か仕事をしたように思う。自己の醜さを伝えるのか、その反対か知らないが、このファイルも 25page、初めは、文学作品か、随筆集にしたかった。それが僕をぶくとタイプミスをして、すこし妄想のような物を入れてみるのも悪くないのかなと思出した。ソ連で、諜報の仕事をして。。。何か夢を見て目が覚めた今日の朝から今まで、Tajicoid と Chocoid の二つの曲線を追求しようとしていたが、Tajicoid がなぜ、乱数曲線のような図になるのか解らず、いやになり、朝寝と昼寝をしてしまった。君に、僕が、その二つを報告する時期は、いずれ来ると思う。

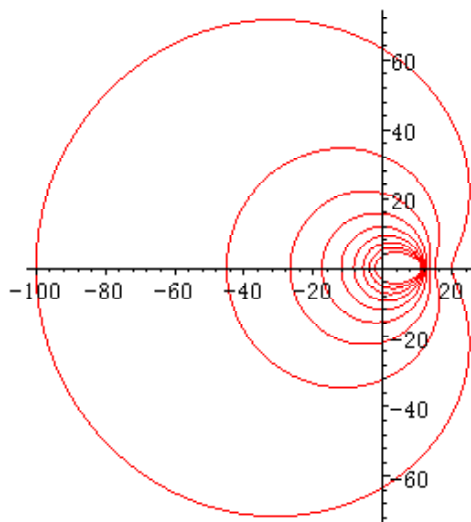
僕には、もう、これしか楽しみが残っていないのだが、この曲線を数学学会で発表したいと思っている。しかし、そのアイデアは、図学会に報告した一連の研究から生まれてきた物だ。だから、図学会で発表するのが本筋かも知れない。ねえ、君さん、何処で、発表すればいいのだろう。その前にはやく人に解るようにまとめなさい。そんな、言葉が返ってくる。図学国際会議で発表することが本筋かも知れない。何はともあれ、君に見てもらえるようにしよう。ひとときのタイプ打ち、これで終わり。

五月晴れ、早アイスクリーム、口にして
スイカ食べ、思いはいつも、君と僕

無限連鎖定理、支持関数、そして、多極曲線、早くまとめたいが、何かに甘えているのか、なかなか、進まない。そして、僕の手からこぼれ落ちていくのかも知れない。
寂しさに宿を立ち出てながむればいずこも同じ秋の夕暮れ。

次元の拡張が、反転点と膨らみによる拡張しかないのか。自明な、軸回転による対称曲面もあるが、

4次曲面論、4次曲体論における曲面構造論、曲体構造論の完成を待たねば、宇宙構造モデルは完成だにしない。初等的次数モデルすら利用できなくて、リーマン空間論の利用に走る現代宇宙論は、完成するはずがない。重力方程式を解き、空間論を作るのが、すべてであろうか、重力方程式で、人間の行動を記述できるのか。もっと、基礎に帰らねばならないのではなかろうか。重力構造論と多次元空間



を、理解するには、初等的、曲面構造論を、考えるべきではないだろうか

宇宙空間は、我々が考えているよりもっと多次元的ではなかろうか。

生命誕生の神秘、そこには、何か、創造的ものが、介在しているように思う。

宇宙空間と生命意識とには、永遠的存在論があり、神でなく、いしき体の存続や、宇宙空間の存続は、ニュートンの絶対空間の非創造的存在であり、運動により、変化と

どうも、無知をさらけ出している。もっと、厳密に、空間曲面論と宇宙を対応させないといけない。

ともあれ、半妄想的宇宙構造を考えようとしているのだ。

1999-8-10

あなたに君へ

しばらく、手紙を書きませんでした。

今日、先ほどから夕立が降り、何か、自然の営みの偉大さにふれたみたいで、うれしくなりました。私は、両変形性膝関節症で、足が曲がってしまい、やっと今月から、リハビリが軌道に乗りだしたところです。歩きすぎても歩かなくてもよくなる困った足です。 足の話はさておき、最近していたイヤリング、昨日は見かけませんでしたね。イヤリング、色っぽいような、不釣り合いのような、何か興味をそそられました。

政治と色気、舞台裏ではよくあることかもしれませんが、ニュースの場では、必要ないように思いました。しかし、耳に光るもの、物珍しく拝見しました。

さて、今年の夏は、北日本では、暑い日が続いているようですが、山陽地方は、最近少しあつくなつたみたいですが。そんなことより、今年の夏は、以前紹介した無限連鎖定理の論文を書こうと思っているのですが、なかなか、うまくいきません。命題と定義と図はあるのですが、証明をする気にならず、困ったものです。

あなたの涼しい顔を眺めては、今日も元気そう見て取れるとき、僕もがんばらねばと思う次第です。

夕立や 天を眺めて うなりけり
蝉時雨 黄昏前の うなりかな
積乱雲 君の姿の たくましき

美水露山

あなたに君へ

在りし日の 君の姿や 夏の雲
君恋し 水たまりには 夏の空
膝の中 葉を入れて 夏歩く
夜は眠れず スイカ食うなり
わびしさや ゴキブリ殺し 気味悪し
君いずこ 枕並べた 暑き夜
人知れず 思うことなし 短き夜
タイプと遊ぶ ぶくの一
ニガウリの 大きくなった 盆間近
蟬の穴 ここにあそこに 命見ゆ
砂浜に 暮れまで楽し 遊ぶ子ら
青き海 今日泳ぎも 君と僕
夕立に たたずむ子らに 明日の夢
夕立の 雨粒磨く ウインドウ
さらさらと 道路の端を 流れ行く 雨水ありて 今の涼しさ
君の顔 笑てわれ笑む 夏の暮れ
扇風機 周り周りに 座るかな
夏草や 秋待つ人も 一人居り
暑き日の 思いも熱き 恋手紙
スイカ食い これは甘いと いいし母
夕焼けと 明日への夢と 仕事あり
君の耳 光るときあり 花木槿
君さん 花は桔梗か 咲く木槿
木槿見て 走る窓辺の 風騒ぐ
父を待つ 盆提灯の 暑さかな
睡魔出て 真夏のひと日 終わりけり
ボート揺れ 天井の星 揺れにけり
われ一人 君なき日々を 思う夏
一人には 一人の暮らし 草を抜く
夏には夏の 夕風ぞ吹く
朝風や 今年朝顔 なかりけり
夕闇に 消えゆく姿 おらが夏
眠たくて ならぬ時にも 仕事して
明日を待つ日々 遠き夏の日
短夜の タイプ弾みし 君の陰
父返せ 神に叫ばむ 暑き夜
明日の日を 俺にください 夏盛り
夕立に 洗われ我は 詩に酔う
今日の日 豊かな恵み 積乱雲

独り身の 楽しさ夜の 夏静か
親父逝き むなしさ残す 日々の
夏

七夕も 今年はきれい 君と僕

甦る 夕べの調べ 夏の雨

夜一人 君を思いて 夏の詩

ディア 君

朝から物思い。昨夜眠られなかったのは、ひまわりが気になったから、君には、桔梗が似合う、いやリンドウか、ナタリーコールの甘酸っぱい歌声と、蝉時雨、ここは、田舎の4丁目、風は吹かぬよ朝風だ、モナリザ、モナリザ、と歌っている。シィシィシィシィ朝ゼミが鳴く。

五目中手の死。ここは、碁盤の戦いだ。君がいきるか、はたまた俺か。通う心は、7時過ぎ、ニュースと野球 どっち取る、明日咲く花は ナデシコか。今日も暑そう 君の胸眺めてひとつ 気づきたる、ああ内々よ、トマト咲く、畑の緑 夏の草、陽炎見える 道路かな、炎天走る 球児たち、ここは阪神甲子園。戦い済んで、泣く子らの、後に輝く太陽の今日も隠れる雨雲が、町の暑さを遮って、垂れ下がる。

良くも悪くも 君次第、朝日が当たる、木の光、今日は、ぼっやと過ごすのか、昼寝の後のひとときを、没我の境地に 入り足るか、ああ、南無阿弥陀仏、難しい、お経言葉や、出てこない、アイデア一つに、命かけ、燃えた若き日、甦る。ここは、山陽田舎町。

ジィジィジィと鳴く蝉に、鳴かぬ雌ゼミ飛びたたん。

月光の ピアノの音の さわやかさ

これは有名 ホロビッツ

人が見れば のんき男と言うだろう。

人が見れば

あなたに君へ
今日も懲りずにお手紙します。
今日は、少し曇った暑い一日。
昨夜、3時間しか寝れず、今日は、昼3時間昼寝するとい
う のんきな生活。
昨日のひまわりが気になった。
君さん 花は桔梗かナデシコか
今日で、6回続いた1日おきのスポーツセンター通い
暗くなったニュース後の庭に干す海パン
おや、もう虫が鳴いている。
リ、リイ、リイ、リイ
なんと澄んだ音色か
僕に、この後の人生に何が残されているのか。
花を咲かせたい咲かせたい思いは募る
しかし、虫ほどにも、澄んだ音色は出せない。
君が、毎日語る姿も喜びと悲しさを顔に出しているように
思える。
毎日の喜び、
リイリイリイリイリイリイリイ
自由を楽しみを君にあげたい。
いや喜びを、

汗をかく 緑の迷路 青き空
コーン畑の 夏の思い出

庭に出て 海パン干すや 虫の声
夜風に揺れて りりりりりん

黒緑の 服に揺れてる イヤリング
陰と日向の 声やひびかむ

あなたに君へ

悲しき人
それは汝
美しき人
それは汝
ああ人恋し
ああとこしえの
命はどこに
闇もなく
光もなく
今を漂う
満ち足りた
日々の糧に
感謝する
されど心は
満ち足りぬ
贅沢な
昼寝をむさぼり
未だ目覚めぬ
未来の夢も
まどろみの
中に漂う
悲しみは何か
言うに及ばぬ
無為な日々が
ただ過ぎゆく
きみは、きょうも
忙しく、汗を流しているのだろう
天と地、
君は、空に舞い
僕は、地に這いつくばる

不登校 幾万数え 教育の
教育いらむ 幸ある国よ

水澄まむ 干潟のエビや 青き空
安息日 ユーロ世界に 夏新た
雄鷹や 幾夏澄みし 空の事故

あなたに君へ

天がさけ、雨水がどっと降ってくるかもしれない天気。

蝉が、シィシィシィシィと鳴く、かよわいこえだ。

蟻さん蟻さん、どこ行くの、お菓子の粉ならここにある。

一時間の経過 雨が降ってきた。

君に何を送ろうかと、これでも一時間ばかり考えていた。

富国有徳 気品ある国家

西沢のような人にも主張があった。それを無視した空港側にも責任があると思う。

いろいろな人が、世の中におり、何かを言いたいのだ。

まじめに、言っていることを無視されれば、

何かが起こるものだと思う。

事件の真相は、よくわからないが、彼に、責任をとってもらうと同時に、世の中が、彼のような行動をさせないように気を配る必要もあろうと思う。彼に、ふさわしい仕事が、与えられなかったところに、社会の責任がある。

有徳、気品あるとは、どんなことか。

景気に左右されず、価値あるものを作りだし、

宇宙を汚さず、宇宙葬されるような、

気品には、教養が必要であり、

有徳には、人徳を持つような精進が必要であろう。

貴賓とは、

気品とは、有徳ばかりじゃ 得られない

学芸による 精神錬磨

徳とは、気品だけでは、得られない

喜悲劇による 人生精進

美德 すなわち気品と有徳持つものなり

いやはや、難しい。

奥深い 心理構造 持ちてこそ

力強い 精神構造 持ちてこそ

幅広い 体験経験 持ちてこそ

慈悲と慈愛ある豊かな優しさこそ、

指導者だ。

お粗末です。済みません。

あなたに君へ

今日も暑い日が続きます。 お変わりありませんか。
こちらは、昨日30年ぶりの同窓会での、再会があり
級友と会い、懐かしいひとときを持ちました。
アバウト50歳の年齢、出たものをがつがつ食べるのでもなく、
また話にそんなに夢中になるでもなく、各自のペースがあり、
5時間あまりを、ともに過ごしました。仕事の話にしろ、
各自の守備範囲があり、そこへ、割り込むことを言えるでもなく
近況報告をした次第です。また、お互いの健康を思いやるとしになり
医者をしているものには、自分の悪いところを、どうすればいいか
聞いてみるという、そして、それに親切にアドバイスしてくれるという
光景でした。自分のやっていることを、多少遠慮がちに語り合う年代であり
熱すぎず冷めすぎずと言ったところでした。

助け呼ぶ トルコの地震 瓦礫から
ひと皆待ちし 国際援助

キャンプ場 あっという間の 地獄かな

あなたに君へ

早いもので、8月も終わり、この夏も何もなくな過ぎていきました。30年ぶりの同窓会に出たのが、唯一の社会との関わり、その他として論文を1つ投稿しました。毎日毎日が怠惰な自分をむち打つことの連続、しかし、それが直らず、自分には、もう社会的な生き方ができないのかと、考えることしきり、こんなぼやきはどうでもいいでしょう。テレビで見る社会は、いろいろなことが起きていますが、特に、トルコの地震、悲惨さが伝わってきます。

今日は、あなたに何を話せばいいかわかりません。昨日の初秋晴れ、心が軽くなりました。しかし、あなたは、夏休みで姿が見えず、何か、おもしろくありません。あなたから、明るい便りでも来れば、もう最高の気分でしょうが、そんな夢、いつまでも追いついていいものでしょうか。今日は、この手紙を全部プリントして、送ろうと思っています。あなたに、FAXしなかったのも、また、妄想的なものも、途中までのものもありますが受け取ってください。

今日の映像芸術、そこに、感動を呼ぶ様々な試みがなされ、我々、視聴者を楽しませてくれます。それと同時に、世界の時事をわかりやすく話してくれるニュース、そんな、放送社会、そこに、電波という物理学の最大の発見があって、始まった社会の中の社会であることを思い出す人は少ないでしょう。映像芝居を楽しみ、何時間も過ごす人々、その中に、亡き父がいたこと、忘れることもないでしょう。映像社会が、視覚美を追究していることは、明らかであり、また、情報の、真理化を行う、意識的音声映像操作、それが功を奏して、平安な社会が生まれている実感、有り難いことです。真理か、真実か、大切なものが何であるか、混乱した手紙になってしまいました。

私は、卵形線という数学的、曲線が持つ意味を、これまで、30年考え続けてきましたが、それを、物理学へ応用するところまでは、行っていません。机上の空論でなく、何か身のあるものへの応用、それを見つけて死ねれば、これ以上の幸せはないと思っています。数学的理念は、一度マスターすれば、そう簡単には消えません。社会が、卵形線という概念をマスターするところまで行っていない現在、私は、自己主張を続ける以外ないと思っています。放送という、メディアを使いたくもありますが、それが許されない現状が、何かあるのでしょうか。社会が楽しめるものを追求していて、かなり、自己研磨がいる、数学的事実の一つや二つ、個人的所有で終わるものでいいと言うことでしょうか。まあ、いつか、あなたが、卵形線を語る日が来ることを願いつつ、今日の手紙を終わらせてもらいます。

僕の夢 託す君いて 秋来る
碧空の ごとき服着る マドンナの
口からイズル 秋風の詩
虫笑う 町の静けさ 甦る
夜半の想い 君今いずこ

美水露山

Hex65 IonI

P S よかったら、一度遊びに来てください。 生きている内に。

静けさ

明るい太陽、じりじりと照る真夏、午後の通り
テストの紙を配る生徒たちのいる教室
石庭の裏庭で鳴く蝉時雨
インターネットする真夜中の柱時計の音
君居ぬ部屋
獅子脅しの音
わき水のせせらぎ
真夏の木陰
早朝の街路
白きススキ群落の夕暮れ
雪の積もった町の夜明け前、
そして、君の無口

みんなみんな、無口

地球を、メンタル社会にすることに対してみんな無口

怒号して、天地を恨む 地震死の 父母いずこ おとめはひとり

レンズには、ダリア大輪 君悼む 父母の死を 誰ぞなぐさむ
深呼吸して、
ふぁみり
蘇
裸心
詩に
努とむ

あなたに君へ

” うたかた ”

今日 ” デカルトの卵形線の内外分枝の非対称軸について ” を図学会に投稿した。以前、その定理のすばらしさにふるえたものであった。しかし、今は、すばらしい定理を見つけてもそんなにふるえることはないと思う。なぜなら、自分一人の頭の中にあることなど、いずれ消え去るものであるからである。それが、文章として残ったとしてもである。多くの人が分かち合える概念ですら、遠い将来まで、大切なものとして残るとは思わない。歴史が、何を残し何を残さないかは、現在、生きている人間にはわからないことである。生き続けることは、それほど簡単ではない。僕もぶくも、淡い泡沫である。今、僕が残してきたパソコンの中身が、何であるかは、誰も知ろうとはしない。再現して、役に立つことがどれほどあろう。この淡い焦燥感、君が、見つめるテレビカメラ、それにより、見える君のにんまり、そこに暖かい人間味が感じられたときのうれしさ、生命の営み、それだけで十分であろう。生きている知識や概念がどうなるかは、個人の力ではわからない。それより、一瞬の幼児の微笑み、それに、うれしさを感じる。このことの方が、大事なように思う。生きて居るんだと感じるとき、

雨が降った。

薄暗い部屋。

思索するひととき。

何かを君に伝えたく。

自分の中にある真実。

それを言葉にする。

喜びも悲しみも。

笑いの中に消える。

不思議なひととき。

友が言う。

我々が、生きている時間は、そんなに長くないと。

後十年も仕事が続けられるかどうかであると。

死を見つめているとき、

残された仕事に打ち込む以外にない。

微笑んで、死んで行かれるように。

雨音に、言いたいことも、洗われて

タイプの中の 君との会話

生きている 生かされている ひとときに

微笑んでいる 君の横顔

思い出す 姿形の 有り難さ

秋風そよぐ 緑の畑

あなたに君へ

雨上がり

雨が上がった。

日が射し先ほどの薄暗さがどこかに言った。

焼きめしを作り、一人食べた。

今日も、自由が流れ、フルートの調べが詠う。

自分が苦しみ、悩んだ日。その想いは、太陽がどこかに運ん

で

しまった。

明るい雨上がりの秋の落ち着かないひととき。

待っている君にしたためるつたない想い。

いや、いやがっているかもしれない。

思考を完璧に。

想いでなく、思考、観念、そんな言葉にあこがれた日々。

それは、真理である。

真理を作り出す作業。

脈絡もなくつづるこの手紙

こんなものに、どれほどの価値があるのだろう。

慰めを請い、安らぎを求める。

それだけで十分ではないか。

一つの仕事、それで、何がわかろう、大自然の

一粒の生命、そこに、起こった出来事。

すべては、精神が生命を越えうると言う妄想がなす技。

君に、捧げるひととき、そして、今日も生きている楽しさを

味

わう。

ああ、はかない想い。

思考思考、とは何か。

生まれるべき言葉は、そんな、恋も愛も知らない、アウトサ

イ

ダーの人生観

今日も元気でご活躍を！！！！

若貴の 破れて見える 憂きことを

越える力は 楽しさにあり

1999-9-13

あなたに君へ

闇、闇、闇

己には、これしかないのか

闇闇闇

どこを向いても、己を必要としていない。

君が居て、成り立つこのタイプ。

しかし、今日も、知らん顔。

明るい太陽は、いつ出るのだろう。

僕という人間を、誰が必要としているのか。

取るに足らない定理を見つけて喜んでいる。

みんなそう判断しているのだろう。

闇闇闇。

まるで、自閉的な、北朝鮮だ。

早く、村山さんいけるといい。

心とは何か。

そんな難題 誰が定理化できる。

酔いしれた晩、心が痛む。

もう朝

少しよく眠れたので気分がいい

それから、12時間経った。

再び、君を思い、何を書こうかと思い悩む。

台風の 怖さや闇の 崖崩れ

今日も雨が降る。

肌寒い町をしばし散歩。

最近いらいらして落ち着かず

何もできない。

何か変化を求めているが、

君に、愚痴を書くぐらいしか、

何もできない。

アメリカでハリケーンが猛威を振るい

北朝鮮は、以前として、オープンにならない。

おかしい、国だ。

円高に、株式下がる 秋の雨

君がため この世の真理 創りては

小さき命 今日を賭行く

頼りになるのは自分だけ
生きる力がある限り、
生きて行かねばならない
孤独をいやがり、電話する。
手紙を書く。すべてが甘い。
命とは、命とは、
行動の中にあるのか、思考の中にあるのか
僕は知らない。
貴女は知っているだろう、だって、貴女は聡明だから。
秋が、盛りとなり、そして、落ち穂拾いの晩秋となる。
木々は、装い、冬支度。
今年という1999年が、君を知った年であるように思う。
一人の人間の真実を、無視するだけの強い精神力を持ち
我関せずと進む。
そんな人になりたいと思う。
人間、寿命はあるが、なすべき、自分の役割も知らないといけない。
君につづるこの雑感の意味は何か。
それがわかれば、何も要らない。
愛とは、文とは何かを確かめているのだけど。
一向にわからない。
弱い、意識は消える。
何が強くて何が弱いかも、時変数を持つ関数であり、瞬間を捕まえる必要がある。
瞬間が、永遠になるとき、そのようなインパクトある、ぶんはなかなかかけない。
しかし、それに向かって努力して居るつもりだ。
もう雑文はいらないかもしれない。

行く道の 険しさだけは 分かってる
君の優しさ 今日も見ずして

愛とか、恋とか、そんなものより
ほしいものがある。
それは、真理の伝達手段

君さん

今日は、また愚痴を1つ2つ

僕には、面倒なことをやる元気がありません。

図が悪く、修正するように、コメントが帰ってきました。

それで、その修正をせねばならず、いやになります。

論文にしても、銭にならず、人も見てくれず、いやになります。

どうして、日本は、学問の価値が解る人が少ないのでしょうか。

アインシュタインが「野心やたんなる義務感からは、本当に価値あるものは、生まれません。それは、人類や相手にするものへの深い愛情や献身の気持ちによって、生ずるものです。」といていることに、感心しました。

楕円を一般化した卵形線が、価値あるものとして、現在の自分に感じられることに感謝 しています。

このようなことを書きながら、中島君が歌っているのを聞いています。

あなたと君とどちらが僕の安らぎになるか、本当に不思議な縁です。

支離滅裂な文章になり、困りました。

あなたに、送った送った文章も、今では、ゴミ箱の中かもしれません、それなりの思いを綴ったものです。

すべてが、点と円からの距離の比が一定な曲線である卵形線から始まったものです

基地近くの住宅の地下には、放射線を発射する施設があり、基地周辺住民を実験台に使っているという妄想があります。自己の、言語能力の低下は、それによるものだ と思ったりします。

これが高さの構造です。

被害妄想か、単なる空想か、事実なのか、知る人ぞしるです。

さて、朝になり、今日も2時おき、

何かをやらんといけないと思い、

目が覚めるが、ボオツとしている毎日です

あるがままの文も、虚飾した文も、文には変わりなく、行動とは違い、机上の空論 かもしれませんね。

君の余裕を持った放送は、僕に安心感を生み、その反対の時には、哀れさを生みま す。

今日もまた、にやりにんまり、にっこりと
微笑む姿 ぼくは楽しむ

君さん

君の余裕を持った放送は、僕に安心感を生み、その反対の時には、哀れさを生みます。

今日もまた、にやりにんまり、にっこりと
微笑む姿 ぼくは楽しむ

台風や 落ちた青柿 ちと甘し

今日、図をなおして、送り返した。

完全な図は、なかなかできない。

同じ図でも、眺める図、考える図、報告する図、

皆違う。それが、解った。同じ図を1000枚ぐらい書き、その中に、ある定理を
発見し抽出する。抽出しただけの図では、その本質は解らない。再現性のある図も、
なかなか書きづらい。文字を入れれば、説明にはなる。しかし、考えるとき文字が
あるとじゃまになる。また、説明には、文字の位置で、わかりやすさが変わる。図
の本質、数学の本質は何だろう。図から、記号へのちゅうしゅつとて、すべてでは
ない。

考えること、それを楽しむこと、それが数学であろう。

きみって誰

僕には、僕の夢があり、君には君の夢がある。

二人の夢を寄せ合えば、明るい未来がくるだろう。

なのに、二人は、離ればなれ、

君は、毎日テレビに出、僕は、僕は、君にあこがれる。

いや、君の笑顔に安らぎを感じる。

あなたに君へ

1999-10-5

新しい夕べがきた。ひんやりとする外気。秋風が、僕を呼んでいる。もうすぐ冬がくるよと。稲穂を収穫し、落ち葉を掃き、暖房を用意し、じっと、春を待つ冬がくるよと。

君が、今年も、独り身であることがうれしい。仕事をして、明るく、笑顔を見せる、そんな君に魅了され、今日もニュースが待ち通しい。

夢、君と見るもの。

今日、うれしい発見の証明ができた。

また、英語の報告書のめども立った。

今週で、一つが終わりそう。

来週は、ノートが書けそう。

少ししか、仕事ができないが、

とにかく、前を向いて行っている。

少しずつ。

秋風に 仕事も終わり 君を待つ
今のひととき こよなく涼し

あなたに君へ

1999-10-12

インターネットと RAMASIRA をマルチで走らせていたら、突然、画面が消え、初期化してしまった。

今日は、Ramanujann 数を発表するつもりだった ATCM 99 に、参加料を払おうとして、銀行に行った。しかし、銀行の BRANCH NAME が解らず、Email で問い合わせをするだけの一日であった。もう ATCM に行く気がしなくなった。Paper はどうなるのかわからない。数セミにでも投稿しようかな！ 英語を日本語に直さないといけない。ややこしいことだ。

7時、深雪さん元気。今日は、午前2時起き、眠くなり、ニュースの終わりの8時前のにっこりを見逃した。

夢の一つは、消え、中国行きは、中止。今年は、夢2つ。無限連鎖と、支持関数を発表した。それに、以前の非対称軸についても、投稿した。これで十分としないといけない。

寂しさに宿を立ち居出てながむればいずこも終わり秋の夕暮れ！！

この町も、高いマンションが建ってきた。夜歩くと、違った町に見えた。

足の爪も治り明日の再検査が終われば、ノートを書こうと思う。”2つの補助円によるデカルトの卵形線の定義”という題で。おもしろいだろうか。深雪さん。

僕は、蛭子井、3文字の君は、どうも変、蛭子井君では、様にならない。

それで、君とも、相性が合わないのかもしれない。

しかし、君のにっこりが好き。

だから、今日も、日記代わりを Fax する。

寂しさに、秋雨の中を、買い物す

僕の毎日 いずこへゆかむ。

君は、女、僕は、男、されど、仕事は逆。

君は、かっこよく、ぼくは、泥臭く、毎日が過ぎゆく

ではまた、 美水露山

あなたに君へ

12日の出来事に続きがあります。

Emailの返事が来て、銀行のBRANCH NAMEがなくてもいい、そのままで正しいと言ってきた。1昨日来ていればよかったのにも思った。また、MAIL — ADDRESSを変更したためか、9月に送られたはずのものが、今日になって届いた。PaperがACCEPTされたらしい。もっと早く解っていれば、きれいな仕事ができただのにも思う。

これも皆、Emailアドレスを変えたからだ。ahib.ebisui@nifty.ne.jpからhirotaka.ebisui@nifty.ne.jpへ変えたからだ。それを委員会に知らせていたのであるが、とにかく、査読のcommentを修正して、原稿を送り返さねば仕事が、終わりにならない。htmlファイルの扱い方が未熟で、うまくいっているかどうか自信がもてない。次から次へ、投稿手段が変わるのは、喜びでなく苦痛である。きれいなhtmlファイルを作らねばならない。面倒なことになった。印刷係の負担が減り、原稿を書く側の負担が増える。おかしな具合だ。また、投稿には、経費がかかるが、10ページ100組作ってもコピー代は1万円である。それを配る方がいいかもしれない。とにかく権威付けには、お金がかかる。私のような自前組には、堪える。

もう、学会はいい。自分の信じる定理を残していこう。つまらない、論文より、わかりやすい本を書こう。自分にできることはそれだけだ。学問とは何か、真理の追究とは何か、100の真理より、毎日、生き続けることか、むなしい努力も終わり、新しい人生が始まる。権威に毒されず、真理を求め続ける。こんな人生もまた一興、生きて書を著す。親父は、癌で死んだ。親父の無念を、晴らしてやりたい。何が大切か、いつも問い続けねば。何が大切か、子孫を残すこと。真理を追究し発見すること。

もう無理か、子孫を残すことが、生を大事にしない結果、こんな寂しい人生になった。真理の追究も、もうしんどいようになった。きれいな結果の文章化は、難しい

思い煩うことは、君にさえ、無視し続けられること。

一ファンにしか過ぎないと思われている哀しさ

何か一緒にできる仕事はないものか

君のいて 我が先にみゆ 空しさを
君に残して 行くもむなしき

NY=P Yについてとく

$$\begin{bmatrix} N \\ N_{x_1} \\ N_{x_2} \end{bmatrix} Y = \begin{bmatrix} P \\ P_{x_1} \\ P_{x_2} \end{bmatrix} \quad Y = \begin{bmatrix} N & -1 & P \\ N_{x_1} & & P_{x_1} \\ N_{x_2} & & P_{x_2} \end{bmatrix}$$

$$\begin{aligned} N_{x_1} &= \partial N / \partial x_1 & P_{x_1} &= \partial P / \partial x_1 \\ N_{x_2} &= \partial N / \partial x_2 & P_{x_2} &= \partial P / \partial x_2 \end{aligned}$$

あなたに君へ

先ほどは失礼

私は、学会に出るつもりです。

しかし、その意味は何か、解らなくなりつつあります。
小さな発見をともに喜んでくれる人が身近に得られず、
わびしさを感じています。

君に Fax を送り、いろいろ考えていますが、人の喜びを
喜び、その後に、自分の喜びを喜んでもらう。
それが、できねば、いつまでも、大きくはなれないでしょう。

読む人の、いてたよりする、独り身は
秋も深まり、 木の葉落さむ

暖かき ほほえみ見せて 消えにけり
いずこにゆかん 我らの秋は、

あなたに君へ

83年卒業とは驚きました。もう少し年かと思っていました。

NHKのSALONにきれいな写真が出ていましたね。

君には、よくわからない悲哀などを、書き送りすみませんでした。

秋晴れや 心の中の 曇りにも
微笑む君の 姿愛おし

東西の 壁が壊れて 早10年
心の壁は、未だ残らむ

美水露山

あなたに君へ
君が恋しい。
君に会いたい。
されどそれができず。
悶々とする日々。
明るい笑顔の君。
優しい声の君。
僕に、君を抱く力があればいいが
おそらくそんな力は、残っていないのだろう。
卵形線に、魅了され、
恋を忘れ、栄達を忘れ、
生きている自分。
こんな僕にできることは、
君への思いを、並べるだけ。
そこに、一抹の夢を見、
そして、落胆を味わうだけ、
すべては終わり、すべてが、無に帰すのだろうか。
恋してはならない恋をして、
一生が終わるのだろうか。
はかない夢なのだろうか。
君に会いたい。
話がしたい。
夢を語れる日も、もうないのだろうか。
君の人生に、僕が割り込むことは、不可能なのだろうか。
優しい君、答えてくれ。
僕に、希望を与えてくれ。
弱々しい愛。
もう壊れようとしている。
ああ、楽しさと、喜びが、
いつか巡ってくることを祈る。
君への思い。
小さく、淡く。
遠く、幼く。

落ち葉舞う 庭の装い 思う君 いつしか夕日 僕を照らさむ

君は風 僕は舞い散る 落ち葉かな

美水露山

あなたに君へ
今日でしばらく、さよなら
明日から旅に出る。
どこって、
広州、
言葉も解らず、
少し、冒険

1999-12-15

人の愛信じて
旅は続けられ
我待つ人の元にゆくなり

1999 - 1 2 - 2 2

美水露山

中国旅行
タクシーに 乗って行き先 告げたけど
つくまで不安 海外旅行
安ければ 得と書いて 買いたれど
荷物となりて じゃまが増えたり
一人旅 誰とも話し したくなり
不安消さむと 人をさがさむ

あなたに君へ

僕の君は、冷たい。

僕がこんなに会いたがっているのに、
快い返事をくれない。テルしても。

「もうかけないでください。」

そして、がちゃん。

そしてもう一人の君は、無口

画面でにっこり、

どんな、話がいいのだろうか、

君たちは、

愚痴を言わない、前向きな、

地位も名誉もあり、難しいことばかりしている

活動家が、いいのだろうか、

それとも、スポーツマンがいいのだろうか。

人生は短い。

多くは為し得ない。

一つが済み、また一つ

新しいことを見つけること。

そんなにたやすくはない。

大きな世界では、いろいろなことが起こっている。

命を賭けた、戦いもあろう。

人として、多くのことを知り、

小さな人に、その一つを任す。

そんな割り振りもあろう。

武器は、ない、牙を抜かれたオオカミのように

私は、じっと佇む。

ああ、君に会えたら、

語る言葉もなく佇むかもしれないが

君に会えたら

今日は、冬の淡き日を浴び、君に語る。

僕の悲哀

卵形線、卵、宇宙が、小鳥という生き物が、

殻を破り、新しい世界へ誕生する。

僕も、そんな新しい世界に旅立てるだろうか。

君の、愛、

そして、君の笑顔

新しい世界、21世紀は、始まろうとしている。

平和で、情熱のある世界にならむことを祈りつつ。

あなたに君へ

先日は、私の一面を示す論文などの経歴を送りましたが、いかがでしたか。誰にもわかる新しいことを見つけているつもりが、そうではないようで、残念です。あなたが話すニュースも、わかりやすくと考えているのですが、それは、なかなか難しいことだと思います。みんなに、なにを伝えるか、みんなが、なにを求めているのか、いつも考える必要があるようです。自分の発見の喜びが、他の人の喜びとなることは、なかなかありませんが、楽しいことを、楽しいこととして喜べるようになりたいものです。こんなこと、50になる人が考えることではないかもしれませんが、自分の未熟さを感じています。

さて、今日も、わたしは、無為に一日が過ぎようとしています。あなたは、毎日の仕事に忙しいことでしょう。

時がたち、札幌の雪祭り見物も終わり、今日、2月18日金曜日は、こちらは暖かい日差しが、春を思わせませす。約束の Chocoid の小論、FAX と郵送で送りたいと思います。

昨日までに送れたらと思いましたが、十分ではないにしろ、一応まとめましたので、眺めてもらえれば、幸いです。4枚目は、カラーですので、郵送分参考にしてください。

FAX このページ含み5枚です。

明日の陽に 春や来るらむ 夕日照る
君と僕との 思いはまぶし

あなたに君へ

鼻のけがなかなか直りませんね。

気にして済みません。

こちらは近頃、家でごろごろしています。

君に、見向きもされず、一方通行のFAXばかり送り、多少のストレス解消をしていますが、何かむなしく思います。ニュースキャスターと一般人のコミュニケーションは許されないのか、変な社会ですね。毎日、生きている証のような仕事をしている人とそうでない人の違いがあるのでしょ。

もっと、みんなに役に立つ定理でも発見すればいいのかもしれませんが、なかなかそうはいきません。私の最大の発見は、一定点と一定円からの距離の比が一定な曲線は、卵形線である。” というものです。高校時代に発見した定理を今も大事に研究しています。

この発見は、ギリシャ時代の幾何学以来3000年の月日を要した、曲線論における大事な発見だと思っています。二次曲線（楕円）が”一定点と一定直線からの距離の比が一定な曲線である。” ことは、周知の通りです。

この円と直線の違いにより、楕円が、卵形線になります。

それは、君が楕円で、僕が、卵形線のような違いかもしれません。

卵形線とは、たまごがたの曲線

暖かき ひが愛でたるや 雛祭り

君はここ 心の中の マドンナに なりて3年 いつもの笑顔



あなたに君へ

2000-3-7

春の日差しが明るく照る今日この頃です。

いつも、7時のニュース見えています。

明るい声で張り切って話されている様子うれしく思います。

君が好きになり、意識しだしてもう何年になるかわかりませんが、こうして、手紙を送れることは喜ばしいことだと思っています。

僕の人生で、君という人に出会えたことは、偶然ではないでしょう。いろいろ思い詰めてから精神障害を煩い、殺人好きですかとか、ぶくとかいろいろな内容をFAXしましたが、私は、単なる数学愛好家であることが、ここまで狂気から、立ち直らせてもらっている原因だと思っています。そして、君がいることも幸いしているようです。もし、私が、痴呆になっていないなら、君を、幸せにできると思っています。もうすぐ50歳ですが後30年あまり生かせてもらえるなら、君と楽しい生活が築けるようになるのではないかと思います。君の夢が、文化教室で、朗読の先生になることであるなら、なにも都会で暮らさなくてもいいわけで、ここ岩国に住むこともできるわけです。

先のことはとにかく、現代の我々が、気持ちが相通じるならば、貧しいながらも二人で生活できるのではないかと思います。君との暮らしが、うまくできるか、つきあってもらえればと思っています。こうして、君を思いつつタイプを打つことが、今の僕には、楽しいことです。私は、一度家庭生活を放棄した人間です。数学がしたくて、それも流行遅れの、しかし、15年間の一人での生活から、生まれた定理は、大きな贈り物だと思っています。君と一緒に生活でなにが生まれるか、何か喜ぶべきことが生まれそうな気がしてこの手紙をしたためています。語り合い、はげましあい、未来に向かって、現在を一生懸命生きられるような気がします。どうか、しばしの、心のシェアしてくだされば、ありがたく思います。返事を待っています。真剣に考えてみてください。

美水露山

Hex65 IonI

E-mail hirotaka.ebisui@nifty.ne.jp

Tel

あなたに君へ

2000-3-13

想い

明るさの 違う人生 歩みきて
重なり合えぬ 我らの思い

人として 小さき脳を 捧げても
想いはいつか 闇に消えゆく

愛されず 去りゆく者の 寂しさを
届かぬ文に 重ねみるなり

抱きたくて 抱きたくて泣く 我一人
49男の 恥じらいのなさ

7時きて 君の美声に 微睡みぬ
我に至福の 笑顔の一瞬

愛祈り 夢と希望に 時を越え
我らの君 銀河羽ばたく

現実を 歩く姿の 足取りの
かろき君いて きょうまたたのし

きっとまた 社会の中の 一頂点
磨く君にも 春風ぞ吹く

そう太陽 君の輝き 今日のみむ
想いはいつか 銀河の果てに

異星人 きっと僕らの 愛を見て
恥じらうことを 覚え帰らむ

自己出資金 2000万 卵形線研究センター運営中
昼のひとつき

美水露山

あなたに君へ

一筋の道も峠にさしかかり
君待つ村に 我はくだらむ

右にみゆ 高き頂 誰登る
峠茶屋にて ながむ人あり

春ひと日 山には深雪 残りたる
想いは雪解水となり湧く

人として 出来ることには 限りある
高き頂 夢のまた夢

きみ恋し されど届かぬ 我が思い
届ける式を 一人さがさむ

君に聞く 遠き山にも 咲く花が
散りゆく頃を 我は見たくて

夏がきて 雲がのぼらむ 頂に
立ちてかえらむ 君の笑顔に

秋の来て 実りをからむ 人は誰
冬の支度に 我らはげまむ

巡り来る 季節の目覚め 我感じ
地上に届く 電波あつめむ

囁きに 我が指ふれて 文字になる
想いはいつか 君にかえらむ

申し訳 なく打つタイプ 乱れたり
我が行く末の 行方危うし

あなたに君へ

また、一筆申し上げます。

先日、君への思いを書きましたが、読んでいただきましたでしょうか。ニュースキャスターの仕事が、世界政治に中立な立場で話すように、日頃から、自分の視野を広げていなければならないなど大変な仕事だと思います。そのために、偉人伝など読むのも必要でしょうし、世界史の勉強も必要でしょう。世界の誰が、どんな方向に社会を進めてゆこうとしているのか、そのために、どんな問題を解決しなければならないか。政治家の演説を聞き、良きことは、世界に流布させるためニュースとして取り上げねばならないし、いつも新しい世界像を持っていないと、仕事が出来ないのではないかと思います。現在、国という単位が、保険、年金制度という物で、人の生活を安定させており、いずれ、地球人総背番号の時代が来るのか、または、分割管理の必要があるのか、人々に自由を与える必要と社会制度の確立による義務という制約とのバランスを如何にすべきか難しい問題があります。動的社会と安定社会、どちらに所属するのかにより生き方も変わってきます。若いときは、動的社会に所属し、年をとると安定社会に所属できるといいのですが、それには、動的社会の評価をどう組み入れるかが大きな問題になります。アクティブな社会を如何にコントロールするのか、大きな視野がいらいます。情報社会が、人間の神経組織と同様な働きをする必要があるのは言うまでもありませんが、活力ある社会を破局指すことなく動かす力、それが情報社会による社会監視の役割でしょう。

大きな組織ほど、その仕組みは複雑になるのは当然です。それが、まだ、地球家族だけの問題であるだけに、何とかなるのでしょうか、しかし、それさえ、古い時代からの、非科学的宗教による対立があるようです。病苦から逃れるための宗教でなく、人類の精神文明に希望の明かりとなる宗教というか、信望を作り出す必要があるように思います。そのためにも、人類全体が、正しい科学文明論を築くことの必要性を感じるように、情報社会にその任務を期待したいものです。安定かつ力動ある社会、そして、宇宙時代への準備、まだまだ、地球を住み良いものにしてゆく仕事は、至る所にあります。

貴女の活躍を祈っています。

2000-3-21

美水露山

あなたに君へ

以前書いた拙文初めてかどうか忘れましたが送らせてもらいます。

----- 書の意味 -----

昨今の科学技術の発達は、人々の生活文化様式を、大自然の営みをも自由にコントロールする立場へと変えようとしているかに見える部分がある。その中には、遺伝子工学の発展に

よる新しい形態の植物の誕生や、熱交換機による気温のより広い範囲のコントロール、土木技術の発展による地形の改造、情報工学理論、宇宙工学の発展による宇宙空間を利用した大気の観察および情報世界の至近化等、陸、海、空という空間や時間の人間に適した利用を押し進める文明の発展および変化がみられる。しかし、有史以来の地震や、火山の活動をコントロールするまでには至らないし、ウイルスという微小な生物ひとつ人口的に誕生させることはできない。受精卵がなぜ細胞分裂するのか、鳥のヒナが、なぜ巣から大空へと巣立っていくのか、生命は、何故に死を迎えるのか、生命の謎は、枚挙に暇がない。さらに、無生物の世界にも謎は、幾らでもある。エネルギー不滅の法則の不可逆性、つまり、原子物理において、質量はエネルギーに変換するが、エネルギーはなぜ質量に変換しないのか、いや、ガンマ線は、物質になるという。しかし、受精卵のごとく陽子、電子が、合体し周りのエネルギーを吸収しつつ原子分子へと、分子の重合のごとく、物質を形成しえないのか、一つの星がなぜ、爆発しつつエネルギーを宇宙空間にばらまき死を迎えるのか等、天体活動の謎等、大自然の謎は、枚挙に暇がない。

ここで、対象を、思索の思索へと移して見よう。人間自らが考え出した言葉の不思議、数の不思議、絵画や音楽等の芸術の不思議、それらの元となる意識の不思議は、謎は謎として謙虚に思考の対象として、心に留めて置かなければならない。さらに、空間座標軸も時間座標軸も持たない夢の表識や直観による意識の飛躍等に見られる時空の超越も考察の対象として、自らの心や、他者である書や磁気皮膜等の記録媒体に留めて置かなければならない。その理由は、人の精神活動が、新しい知識を採り入れ思索し、その知識を改変しそして記憶し、やがて得る、より新しい知識を採り入れるため、以前の知識や思索を忘却して行くものならば、尚更である。他者への記憶が、人間同志の自己への記憶を蘇らす手段として役割を果たすところに人の精神生活の向上があり、ひいては、人類の文化の向上へとつながるからである。他者への記録は、何も難しい意識の不思議や夢や直観などに限らず、人間間で通常を行われているコミュニケーションの内容も大事であり、前者と後者の中間たる意識的発見や論理の帰結もその記録の内容として当然含まれるものである。自らの記憶と他者への記録が無意識から意識的になればなるほど、それは、新たな思索への道具となり、精神活動の糧となるのは、言うに及ばないであろう。ここに、人類の文化の向上の一端を担う思索の記憶としてのこの書があるのである。

さて、幾ばくかの哲学的思索というか夢想というか上記の考えのなかに、思索を書に表す意味づけをしたと思われるが、その価値論については、まだ触れていない。

ものの存在の価値は、時間的、空間的、意識的に、より永い、より広い、より強いものをより多くの人々の心に専有さすかにより、想念的価値が決まると思われる。そのような心を専有するもの（想念）が、純粹思考や決断や使命感など理性的か、あるいは、喜びや悲しみや満足感や愛情などの感情的であるか、さらには、妄想やボケ状態など、非理性的、非感情的想念であるかも、想念的価値を決める大きな要素になろう。さらに、心の状態の存続ばかりでなく、体の状態の存続を含めた生命の存続に如何に寄与できるかという観点もものの存在の価値を決める大きな要素になろう。存在と存続、流転しつつ普遍的であること。これらの生的不可思議を静的に捉えていく試みとして書は意味をなす。

以前から、妄想的な物や、特殊思考の物など多く送りましたが、きれいな文章が、なかなか出来ません。どうかご勘弁を。

人に見てもらうためには、時間を惜しみなく使い準備すべきですが、未だに、自己の生き方に迷いがあり、そのため、君に、迷惑をかけていると思います。しかし、これも、僕の一部であり、赤裸々に述べた物であり、それを否定できません。

未だに、この手紙が、読まれていることと思いつつFAXしています。

今日送った文中 ”読んで” が”呼んで”になっていたこととお詫びします。

まだまだ、当分、まともな文章を送れそうにありませんが、御笑読ください。

あなたに君へ

***** 物の価値 *****

この地球上には、様々な存在物がある。それは、土木的構造物と建築的構造物である。建築的構造物の中には、その中で機能する様々な機器がある。さらに、移動体機器がある。宇宙船、納屋、プラント、自動車組み立て工場、MPU製造工場、トンネル設計事務所
なにが、重要であろう、レストラン、壺焼き窯、部品工場、大学研究室、図書館、立ち食いうどん店、国会議事堂、本立ての中、辞書、自動車道、橋、何が大切であろう。

僕には、君がいる。君の洋服ダンス、君の机、
自分が関与できる物は、言葉の中だけ。
囁きに頷けることが出来るだろうか。
CDの歌が大きな音を出している。
今日は、君に出す手紙を書く月曜日。
君を定期的に見ることが出来なくなった。
一つのリズムが終わった。
また新しい君を見いださねばならない。
何処にいるのか、僕の君は、
物の価値、より人の価値、
元氣な母、父はいない。姉妹が二人。
子供が一人。
定理が、一つ二つ三つ、
物の価値が、変な文章になった。
大切な物、何が大切か、このパソコンか、
振り返っても意味がない。前に進まない。
硬い文章を作るには、夢がいる。
雑感では人の心を打たない。
自分が大切にしている言葉も、そう多くはないのだろう。
スピーカーからでる音に、耳を少し奪われ、君の未来に関心を寄せ、
それでいて、なにもわからない君の本心
人を無視するだけの、強靱な心がある。
僕も無視され、そして、いずれは、分かれて行くのだろうか。
執拗に、君に書きつづる手紙、愛がなくなれば美しい言葉も生まれない。
晴れた空、霞がかかる、君の顔。
笑顔、にんまりにっこりと、君は、この世のどこかにいる。
会うこともなく、僕のことすら知らず、老いて行くのだろうか。
君に、なにが出来るか知らないが、僕よりも、生きることに真剣なのだろう。
夢を持ち、毎日に勤しみ、暮れてゆく。
君に、どんな言葉をかければいいのか。僕という男の心の中にある言葉を。

会いたくて会いたくて今思う君 新しい仕事ががんばって
美水露山

あなたに君へ

2000-3-31

今日は、夜半から、卵形線の一般化の図を考えていた。
先に進まず、1枚2枚の図をCADで、作っただけであった。
その図にある定理が証明できずいやになった。

日が変わった。

君を幸せにすることが出来るか、僕が君のために時間を使うことがどれだけ出来るか、放送局の仕事を押し量ることは、無理かもしれない。君の夢君の仕事を思いやるより、君は、僕が僕の仕事に打ち込むことを望んでいるかもしれない。お互いの仕事に干渉せず、悩みが出来たとき、愚痴を言いたくなるときだけ聞いてくれるような仲になったほうがいいかもしれない。

僕は、君ほど強い人間ではない。人間関係のもつれに弱い。

人には人にそれぞれの仕事がある。それをじゃまされず出来ることが幸せなことだと思う。君に、僕のことを、だいぶ語ってきたが、君は、相変わらず貝のように口を閉じ黙っている。それが君の立場で出来る最良のことかもしれない。しかし、僕は、君の一言を待っているのは、事実である。

その一言から、何かお互いになんか楽しくなることが生まれるように思う。僕は、精神薬を30年近くのみ、もうどうしようもない頭になっているかもしれない。しかし、後30年は生きねばならない。その間に、少しでも人類のためになることがしたい。それが、何かは、少しは、頭の中に考えがあるが、まだ模索中である。そして、何が出来るかも未知である。

君が、堅実な道を歩むのを望んでいて、僕との危険な生き方を望んでいないかもしれない。しかし、僕との30年に賭けてもらえないだろうか。

後8ヶ月は、岩国にいないと母が承知しない。だから、こうして、手紙だけのやりとりが、続くかもしれない。

7月の終わりに、図学の国際学会のあるアフリカに行くが、一緒に来てもらえるなら、旅費はこちら持ちで、行けるのだが、そして、そこで、未来を語りたい。君がくれるこうした手紙の時間、ありがたく思っている。

夢を語ることにしよう。こんな一方通行の手紙に語るのは、不安でもあるが、

僕の夢は、1000年は、読み続けられるような、卵形線についての本を書くこと。
子供を作り、人類愛に満ちた人に育てること。

この二つを実現したい。それには、君の助けがいる。君のように、大きな視野に立った仕事をしてきた人との対話がほしいのだ。

君にも君なりの夢があるだろう。その実現に向けての援助もしたい。
お互いの夢の実現に向けての決断の時間は、後100日ぐらいしかない。

この手紙が、読んでもらえることを祈りつつ。

美水露山

金曜から3日経ち桜の便りもちらほら、有珠山が噴火し、小渕首相が倒れ、世相は変化している。しかし、自分は、余り変化していない。今日は、”ラマヌジャン数について”を数セミに投稿した。4月からは、少しいろいろなことに真剣に取り組もうと思っている。英語、ロシア語、数学、物理、卵形線、歌、などなどなど

新しき ページに語る 夢あれば
君を思いて 現実を往く

月曜の 便りに乗せる 我が私事を
期待して待つ 君のあらし

やる気でる 薬はないが 暖かき
陽気につられ 想いふくらむ

有り難き 自由の今を 精いっぱい
生きて何かを 君に伝えむ

束縛も 自由も同じ 身の上の
錬磨となりて 明日をめざさむ

夢を買う 人は多いが 理想追い
生きる人にぞ 春風ぞ吹く

真実を 伝えているか 夢のみか
君の笑顔に 答えを見たし

あなたに君へ

2000-4-11

その後、テレビ画面ではお目にかかれず、どうされているのか気にかかります。
僕の好きな君の笑顔、見たいものです。

君がテレビの中にいないと、僕は元気が出ない。
いったい何をすればいいのやら、この間の夢は、どこかに消えた。
この先を、如何に過ごすか、
君に問う、春夏秋冬、
忙しく、人生賭けた、
日々遠く、我らの前に
横たわる、大きな溝を
乗り越える、力をくれと
祈りたる、君の眼が
光りたる、あの緊張を
思い出す、ニュースの一瞬
時を越え、おいらの前に
蘇る、君に捧げた
戯言を、読んでくれたね
有り難う、

君は今、新しい仕事に就き、毎日、考え、まとめ、報告し、訂正し、また、思考し、整理し、・・・・・・、今日は、これだけかため息をつき、頑張れと言われ、にっこりし、・・・・・・、朝になり、朝食し、顔を洗い、化粧し、コーヒーを飲み、仕事に出かける。通りの木々に、春を感じ、暖かい空気に、想いは、北大のポプラ並木、急いで歩くことが多くなったと、都会の生活に、何か、物足りなさを感じる憂愁、今日の仕事の内容を思い出し、早く着かないかと、先を急ぐ。
お早うございます。スタッフに挨拶し、自分の机を見回す。さあ、どれから始めようかと、一瞬考える。これとこれを11時まで、・・・・・・

君の仕事を想い綴った数行、当たっているところがありますか？

今日は、拙論を同封します。

題だけでも読んでください。

お元気で、また来週

早三とせ、綴る言葉も、ままならぬ

想いに今日も、時は過ぎゆく

虚しさ

君のいないニュース、新しい発見の後、一人の食事、何も思うに書けないノート、
雑文であしからず

美水露山

あなたに君へ

2000-4-17

また、出会いの時がやってきました。その後いかがお過ごしですか。お元気で、仕事にがんばっていただけることと思います。

こちら、先週は、貴女に送った図に15時間ぐらいかけ、番号と証明をやりました。まだ、証明は、タイプしていませんが、つまり途中ですが、また、君に、送りたいと思います。いずれ、図学会に、投稿しようと思っていますが、とりあえず、約束した物を送りたいと思います。

さて、僕も、少し、考えないと行けない時期に来ました。と言うのも、母の手伝いもせず、のんきに暮らしていましたが、最近、母が、元気が無くなってきました。それで、自分のことは自分でしないといけないなあと思っています。僕も、6年前までは、一人暮らしで、買い物、洗濯、掃除、ゴミ出し、食事等を一人でやっていました。この5年、FREEになり、また母と暮らすようになり、家事をやってもらっていました。しかし、母も78歳になり、少し、元気が無くなっているように思えてきました。父が、4年前、癌で死に、その原因らしき、さけ飲む癖を作ったのも、自分が離婚したためだと思っています。卵形線に懲り、親不孝しているように思います。卵形線の持つ意味を語ると長くなりますが、それには、工学や理学の基礎に、数学があり、その数学を考える必要があります。数学も、難解複雑なもの、つまり、多くの基礎的知識の積み重ねの上に成り立つものと、そうでないものがあります。私は、このそうでないもの、つまり、単純で、と言うか、基礎的数学が大事だと思っています。そして、数学の発見も、基礎的なものの発見が大事だと思っています。それで、私は、学生時代、複素関数論もしましたが、初等幾何でわかる卵形線に懲りました。卵形線が楕円の拡張になっており、理学、工学の至る所に顔を出す楕円と同様に、卵形線も、理学、工学の至る所に利用されるはずだと思い、応用物理の単位をとることと、卵形線をやることだけに、時間を使い、忙しく毎日が過ぎていきました。しかし、それは、その単純作業の、つまり、図を何時間も眺め続け、そして100時間ぐらいでやっと1本の大切な補助線が見つかるという生活をしていました。確かに、論文を書けるだけの発見はありましたが、社会で生きてゆくには、それだけでは不十分です。研究だけでは、生活できません。研究成果を実用にするとか、教育に生かすとか、私は、図さえ眺め新しい発見をしていれば、何もかもうまくいくと盲信していました。しかし、それでは、生活できないのだとわかり、狂ってしまいました。もっと生活を考え、その上で、研究することを考えねばなりません。結局、高校教師をしながら、研究をするという考えで、仕事に就くことになりました。しかし、現実には、甘くありません。仕事と研究が両立するのは、大学教員ぐらいです。それも、恵まれた分野の人のみです。未開の分野の研究は、実用出来るかどうかかわからず、そう簡単ではありません。とにかく、離婚し、一人暮らしで、少しばかりの貯蓄が出来、10年ぐらいの研究だけの生活が出来るようになりました。そして、それも、もう、何となく、研究して5年が経ちました。その間の発見が、多極曲線であり、卵形線の一般化の4次曲面でもあったりしました。しかし、これからは、もっと、統括的に研究しないと行けないと思っています。

安気な気持ちで生活も出来ません。君に、現在の自分を少し語りましたが、僕のことより自分の生活に一生懸命なのでしょうね。僕も、君に、うつつを抜かしてはいますが、それでは、生活が破綻するように思っています。しかし、自分の発見を誰かに、本当に見守ってもらいたく、君に、このような手紙を書いているわけです。

自分の財産は、馬鹿にされるようなことを考え続ける力です。
君との、この一方通行も、もう少し続けるつもりです。君に、返事がもらえるようなことが書けるまでは続けようと思っています。君の生活が、現在、夢と希望に満ちたものだと思っていますが、僕も早くそのような生活が出来るようにがんばります。年上の、のんきものの、さびしがりやの、僕に、幸せが来ることを願ってください。厳しい現実を生きている貴女に幸せが来ますように。

美水露山

僕の大事なていりもオープンに送ります。

あなたに君へ

4/20は、僕の50歳の誕生日です。

半世紀を生き、自分が社会から遊離している現在、君という大きな社会の一人に惚れている不思議を、誰がわかってくれるのか、惚れることが遊びか否か、誰が判断するのか、君自身か、そう君自身なら我慢できる。50の男の本音をこう赤裸々に述べオープンにしてこれが遊びというなら言わせておけばいい。僕が、30年掛けた定義が、偽物というなら言わせておけばいい。科学が発達しないと言う者は、この電子社会に一人でもいるだろうか、いたら、そんな人は、愚人である。30年の歳月がくれた理論の連鎖、この連鎖は、僕という一人の人間に、社会という生命組織体がなした大きな仕事である。偶然か、必然かはどうでもいい。コンピューターが、ブラックボックスから、今や、ふたりに一人が使う時代、電子が、量子力学が、住民権を得た時代、この時代にしかできないことを、自分がやっていることの意義を誰が不問にしようとしているのか。それは、君かもしれない。僕の女性の理想像が君であると思っている現在を水に流すこと、それが社会組織のつとめであろうか。

君が好きだ。あのニュースを話すひたむきな姿、そこに、人間の持つ知性と感性と情緒を感じ、その中に、人間の温かさ、優しさ、かわいさ、寂しさを感じない人がいたのだろうか。君と社会の情報が織りなした画面での仕事、そこに、忘却が許される仕事と、そうでない情報があったことは、言うまでもない。悪と善の違い、偽と正の違い、美と醜の違い、老と若の違い、私と公の違い、大と小の違い、これらの二分律を使いながら、それらの高次元化された社会の様相を分析すること、それが、数学という低次でかつ不動の思考より、高度であるといえはしないだろうか、多くの勘を使うことであることは明らかだと見えた。

その勘が鈍ること曇ること、その迷いに、僕に惚れることができるのだろうか、君には。もし、僕といういびつな人間の歪さをなおしてくれる人がいるとしたら、君のような聡明さを持つ人であろう。組織と個人、義務と自由、言葉と行動、静と動、それら諸々が、君をして、僕を無視することをなさしめているのだろうか。

学問をやる自由と勤労の義務とどちらが大事であろうか。仕事が何か、ボケ老人の仕事は何か、真剣に考え定義すべき時代に来ている。高齢化社会の、死と生の意味を真剣に多くの人が考えるべき時代に来ている。人類が、医学という一面で不老を追求する時代は、もう過去のものとなってきたのではないだろうか。生物としてのひとりの人間と勘識というメンタルを持つ社会の人間との複合化された、者としての人間、それを見つめる哲学者、人文科学者、そして、社会科学者、自然科学者が必要であろう。さらに感性を表現する芸術家の科学者化が必要であろう。勘を科学で分析する時代であろう。

君と僕との出会いが、先の別の君との出会いから始まったことは事実である。

君が、君に変わり、この文章がある。

もう予定の字数になってきた。

あいみでの後の心にくらぶれば、昔はものをおもわざり、と言える日が来るのだろうか
月見ればぢぢに者こそかなしけれ我が身一つの秋にはあらねど、

はるかなる 想いはいつか 世に告げる 思いとなりて 春はあけ行く

好きです。あなたに君へ

ホンじゃあまあ

美水露山

あなたに君へ

早くも、次の機会が来ました。

私は、×一のしょうもない人間かもしれませんが、しかし、人類において何が大切かをいくらかでも考えている人間の一人だと思っています。君が、ニュースとは何かを常に考え続けてきたように、僕は、卵形線とは何か、その意義は何かを問い続けてきました。科学の発展が人間を幸福にするかどうかは、まだ判りませんが、科学が、多くの環境を変えているのは事実です。その躍動的力が、新しい発見を利用して、社会を変えている事実は、科学製品やロケットの製造過程やその利用を見れば明らかです。

宇宙時代を、人類が幸せに生き抜くには、多くの知的作業が必要です。その作業を行うには、知的訓練が必要です。娯楽産業の宣伝に載って、遊んではいられません。知的財産の整理によって、新しい知的財産を有効に使う必要があります。今日の知的財産の乱用も避けねばならないと思います。本当に必要な知識が何かを問い続ける必要があります。コンピュータを不毛の地である火星や他の太陽系で一から作るには、必要最小限何が必要かマニュアルを作る必要があります。あたらしい人工惑星を作り、その中で、文明生活をするにはどうすればいいか考える必要があります。その生活を2000年続けるにはどうすればいいかシミュレートする必要があります。人間の生物的側面は、最小限にして、精神的面を最大限に活用する環境を作り出すには、知的考察が必要です。現代はまだまだ生物的側面重視の人間が多すぎるようです。これでは、人類の幸せの訪れが遅くなります。

物質と精神この2局において、物質を精神がコントロール世の中が来てほしいものです。生が、このどちらにどのようにコントロールされているかは、まだ考察せねばならないでしょうが、死のない世界に人類が旅立つには、物質を精神がコントロールする必要があるでしょう。心や気持ちが、現代では、不死ではないように思います。思いや思考が、不死という生を持つには、いかなる条件が必要か考える必要があります。人類の空への有史以来の夢が、飛行機を作っています。さらに、天気の監視に、気象衛星が作られています。人類が、環境から独立するには、まだ多くの年月が必要でしょう。しかし、それは夢です。心の中に遊ぶ、思考の中に浸る、それが、永遠に続けられる、そんな人類の精神活動を夢として持ち続け、実現さすこと。そのための仕事は、まだ非常に多くあります。この超現実的思いは、しかし、省みられるべきことだとも思っています。

数学的思考や論理が、ダイヤモンド以上に堅く、また、不死である可能性は、それが、発見的思考であり、存在とは何かを問う、精神状態であることから、幾分明らかになっていると思うのです。また、その数学に裏付けされた物理の自然法則も、大きな現実を動かす力です。

これまでとは、反対に、不死でなく、有限死の存在理由は何か、ここに、物質、精神、生の3極の意味が隠されているとも思うのです。自分で、数学的思考状態を内省するとき、遊離した自分があります。この遊離した状態は、何かを考えている状態です。考えることが、肉体からの離脱であり、その離脱状態を成心と呼べるかもしれません。

とにかく、少し、自分の思いを言葉に表現してみました。

君への成心の吐露だと思ってください。 ホンじゃあまた

2000-4-28 美水露山

あなたに君へ

2000-5-5

雲南の春、見ました
蒼山の 白き頂 月に映ゆ
菜の花や 君の笑顔を 見てうれし
旅に出た ズボン姿や 春の暮れ

雲南の君の姿、ニュース時にない、ぎこちない色っぽさを感じました。

早、GWも終わりへと、毎日、小論を如何に書こうかと、思いつつ時間が過ぎていきます。
また、君のブルーの服が良かったなあ、と、雲南の春を思い浮かべています。

これを読む頃には、また日本での仕事が始まっていることだと思います。

今日は、文章がまとまりません。

哲学者でもなく、文学者でもなく、君が好きで漠然と書くこの手紙
今日もまた、FAXを送ります。
醜くて 醜くてなお 初夏明ける
音楽と お茶と昼寝と 柿若葉

君 ツンとした顔 インテリで つばっており
肩で生き 知性にあふれ 世界の大局を見
根気よく 学習し 明日への準備をし 今日を生き
みんなから感謝され それでも、自分の至らなさに
寂しさを感じ 黙々と生きる

黙れと言う 自己を隠せと言う
されど、赤裸々にならずにはおれない
この自分、何処にいるのか
一枚の 手紙の中に どんな顔を見せているのだろう。
正常であろうとし 賢明であろうとし 情熱的であろうとし
されど、何も出来ない自分

浅ましき 我に天より 賜りし
仕事は何と 君に問う僕

赤々と 燃える夕日や 春も暮れ
新緑の 命この世の 夢となれ
若楓 愛でるこの世に 幸多し
それはただ 君の笑顔に 春満ちる
少しずつ 前に進めと 芽吹く木々
風薫る 夢の通い路 開く君

美水露山

あなたに君へ

2000-5-8

その後いかがお過ごしですか。今でも、私には、きみのニュースのしっかりした顔と雲南の
ぎこちない顔が、目の前に思い浮かびます。

君にいろいろなものを送り、迷惑を掛けているのではないかと思っています。しかし、僕に
は、君を、身近に感じています。また歌を作ります。

一人いて 思う言葉も さまならず
一人自慢の 幾何の図送る
何故に 幾何が好きかと 聞いてほし
古代の夢も 図の中にあり
いつの間か 100枚越える 図を描き
卵形線の 夢あらわさむ
1つでも いいから君が 見てくれて
この線何と 尋ねてほしい

時経てば 君も私も 老人だ
今日を楽しく 君にささげむ

ネギ坊主 春菊の花 今盛り
僕と君との 畠の出会い

君の畠 時間とともに 過ぎゆくが
僕の畠は 時間を止める

何が咲く 君が咲く日は いつ来るか
僕の胸には 君が住み着く

希望持ち 生きる楽しさ 今日はなく
明日の未来を 君が開かむ

万緑や 僕を満たして 眠らせる
君の歌声 静かに響く

今日の夢 君と食事を して語る
未来の宝 見つけ合う日々

頂点とは、なめらかなカーブ
微分と極値と併せ持つもの

君は頂点 僕は端点 二人は同じ曲線の上

美水露山

頂点とは、曲率が極値を持つ点

曲率とは、曲線上の3点が、1点に収束するときの、3点の外接円の半径の極限値の
逆数
等々

数学用語には、決まった定義がある。

しかし、頂点以外のことを知って、頂点を思えば、それは、ある規則を満たす一部分の点の定義でしかなく、ちょうど、君が、大勢の君の一人でしかないようなものである。このことが、君さんを、一番好きな人だという気持ちを変えることになっていることだと言うのではない。

僕の気持ちは、君の気持ちに関わらず、君に一番傾いている。

昨日までの、卵形線の拡張としての多極多重曲線のいわき市への発表小旅行は終わり、これから、また家での仕事が待っている。

以前書いたアフリカへの誘いも、期待できそうにありませんが、僕には、君に、こうして、雑感を送ることが、仕事の一つだと思っています。

大の男も、いつかは死ぬし、小さな男も、生きておれば、何かをする。

生きていることに変わりはない。

同じ時代に生を受け、何かの出会いで、つきあいが始まったのならそれを大事にしたい。

変人と見なされ、病人とさげすまされようが、僕には、僕の生き方がある。宇宙平和を愛し、少し誇大妄想的に、卵形線を大事だと思うこと。それが、自分の生き方であり、信念である。

雲南での君が、明るかったように、僕も、現在は、気持ちが明るい。周りの人、旅で出会った人に感謝したい。

明るい未来が来てほしいし、そうなるように努力するつもりだ。

雨は上がり、雲の上には、いつも太陽がある。君が、いつも、僕の心に微笑んでいるように。

長くはない人生、精一杯がんばりたいものである。

僕らの健康に祝福あれ。

美水露山

あなたに君へ

2000-5-20

いかがお過ごしですか。こちらは、今、漠然と何をしようかと考えています。君の職場に、会いに行く元気はありませんが、と言うより、見通しのつかないことは、したくないと言うことかもしれません。君が返事をくれるわけもないかもしれませんが、私は、この手紙を書き続けようと思います。

以前送った、数学上の発見、自分では、大したものと思っています。魚の式にしろ、無限連鎖定理にしろ、多極曲線にしろ、コンフィギュラチオン15(4)=20(3)のある作図法にしろ、そう難しい理論を使っていないが、新しいことだと思っています。

ピタゴラスの定理には普遍的な価値があり、量子論が普遍的とは思いません。もっとわかりやすい理論で、ミクロの世界を説明すべきです。わかりやすい理論を発見すべきです。

ミクロの世界の、波動方程式を解いた確率波による遷移確率など、素人には、難しすぎます。ニュートン力学も、解析力学で、解ける。。。。。。難しいことを思い出すのも今はいやになっています。死ぬときに一言誰にでも解る大事な定理などを遺言したいものです。

現代社会において、難しい理論ばかり使った定理や命題があります。しかし、高校生でも解る基礎的定理は、あまり発見されず、また発見されても、内容が易しいので、大したことがないと見られがちです。

いや、難しい理論の応用がないと、ロケットは出来ないし、大きな橋も架けられません。しかし、それらが、人類の一部の人のなせるところであり、それらを宇宙旅行をして、新惑星上で、新たに文明を築く役には、たたない気がします。50年もの歳月を掛けて、宇宙旅行をして、着陸した惑星において役立つことは何でしょうか。まず、農業でしょう。また、宇宙の構造が、万人に解る理論で説明できないとしたら、誰が、新惑星で、それを学び信じる事が出来るのでしょうか。多くの書物を、電子記憶したものを、新惑星に運ぶことが出来るでしょうか。しかし、それを新人類が学習できるのでしょうか。もっと易しい理論で、宇宙論や、数学や、物理の世界を構築する必要があるのではないのでしょうか。宇宙旅行を一部のエリートに任せていいものなのでしょうか。地球が滅ぶとき、一部のエリートだけが、宇宙に旅立つのは、何か悲しいことだと思います。

万人に解る新しい定理の発見などが、文化の発展に役立つことだと思います。文化は、あまり進歩しません。文明は進歩しても。しかし、文化を進歩させることこそが、これからの人類にとって必要なことだと思います。

死と、誕生と教育の繰り返しによる文明文化の継承以外に、思考の子孫への転送を考えるべきです。

言葉足らずで、まだ、思いの羅列ですが、君と君の仲間にも考えてもらいたいと思います。分裂気味の文章ですが、両方向の対話の中にこそ新しい文化が生まれるものだと思います。

ご返事を下さい。

いつもの君の一方通行の恋人より

美水露山

Hex65 IonI Tel

あなたに君へ

2000-5-22

こんにちは、

前は、訳の分からないことを書き失礼しました。

自分は、研究を仕事にしたいと思っていますが、今の研究が、いや、今までの研究が、今ひとつ収入に結びつかず、君をめとることも出来ずいらしています。自分の仕事が、創造の仕事であり、淡く消え去るアイデアかもしれない、君すら動かし得ぬ小さなことかと、悩まねばなりません。

量子力学という巨大な理論を馬鹿にしたようなことを書き、自分ながら、ひねた心が、宿りつつあるようで、いやになりなす。大学時代、水素原子のエネルギー順位が、シュレディンガーの波動方程式から解け、特殊関数で、その固有状態が表されるというのを知り、数理物理の奥深さを感じました。自然は、容易にその正体を見せてくれません。毎日見る卵の形すら未だに数理的に解析できていません。

自然界の偏微分方程式を作り、それを解く夢は、未だにありますが、容易ではありません。文献には、相対性理論の中に、Oval Equation と言うのがありますが、僕の頭では理解できません。

今の自分は、怠惰な生活をしており、それが、病気であるからと、慰めるほどのんきでもなく毎日がむなしく過ぎてゆきます。僕が、君に何らかの夢を描き、こうしてタイプを打っている間は、まだいいかもしれませんね。

僕の夢、いや希望は、君と、卵形線の夢を語ることです。卵形線は、近い将来、数理物理的に解析されると思っています。そして、僕が見つけた卵形線の式が、その中に現れれば、最高です。現実には、それほど甘くはないように思います。僕の式でなく、新しい式が出てくるように思います。しかし、その卵形線の式が、私が見つけた式をも、ポピュラーものにするだろうと思っています。そして、楕円を拡張した卵形線が、ちまたで、学習されるようになるでしょう。こんな夢、君には、興味ないかもしれませんね。しかし、いつか、君が、ニュースで、誰かが成し遂げる物理的卵形線の発見を語ってくれたら最高です。僕は、もう、難しいことは、出来ないかもしれませんが、夢や、希望だけは、捨てないつもりです。

ところで、君が、今日は、7:35から司会をするとわかり、君が健在であることが解りうれしく思います。キット拝見するでしょう。

僕の夢は、もっとあります。それを語る日も、君が元気である間に来ようと思っています。

君が、僕の理想的人間であることを信じつつ、つまり、人間味あふれる人であることを願いつつ今日は、これで終わります。

一筋の雲が現れ空高く

僕らの願い語る日来たれ

今日もまた 闇を旅行く 宇宙船

心の星は 輝きつつも

美水露山

あなたに君へ
お元気ですか。

昨日は、” 21世紀に残しておきたい日本の風景 ” 拝見しました。ホタルイカの蒼い光り
すごくきれいでした。それから、桜エビの天干しのピンク、日本にもいろいろきれいなところ
があることが解りました。君の流暢な説明も良かったですよ。

「 されど、君は冷たい。

僕が何を書こうが返事をくれない。

立場があるのですが、僕も、そうお人好しではない。

君を中傷することはしないが、批判はする。

女気のない50男が、誰にでも好きですと言えるものではない。

それすら解らず、司会をしてよく、人の気持ちが分かるものだ。自分で作った作り話
でもしているのだろう。 」

未だに、夢追い人間をしているが、なかなか、それが、他者のものにならない。君が、
その夢を解らないなら、誰か紹介してもらえないものだろうか。君は顔が広いだろう。これ
が、悪魔の手紙になるかもしれない。

相手にしてくれないから、こんなことを書いているのだろうか。

それは君が判断することだろう。

僕に君を思いやる心が消えつつあるのは、どうしようもない事実である。

さようなら、僕の君

たぶん、またいつか書くこともあろう。僕の大事な定理は、今いずこ
そして大事な君は今いずこ。微笑みを忘れない君の。

美水露山

愛が憎しみに変わる。そんな経験をして、また愛するようになるそれが人生
昨日の恋人は、今日は他人。 別れるときが来たのかもしれない。

哀しき人 それが、僕の名

そんな僕に、さよならと言ってくれ。

あなたに君へ

そよ風　さらさら　梢が揺れる。
夕日　ぎらぎら　真っ赤に燃える。
ヤンマ　すいすい　畑の上を。
今日も　すやすや　子猫が眠る。
君は　いったい　何してござる。
若き日　えんえん　図を見て過ぎる。
明日は　晴れるか　梅雨の日寒し。
部屋に　どンドン　書類の山が、
有った　これこれ　重要書類
おいら　いつかは　見つけてやるさ
定理　ひとつに　命を賭けて
過ごす　一日　飛ぶよに過ぎる

君は、　いつでも　無視してござる
どんな　プライド　持っているのか
みんな　仕事と　自分の立場
守る　ためとは　夢が小さい
転んで　見ろよ　立ち上がれるか
だれも　つまずき　苦しみながら
生きる　ことには　希望がいるよ
僕の　希望は　卵形線を
世界の人に　知らせることよ
君が、声にて　安心感を
人に与える　こことは言うが
僕に与えた　屈辱だけは
君が背負った　大きな荷物

すいすいすいと　泳ぐ日いつか
君に大きな　仕事をあげる
待っててくれるか　君の人生
きつと、大きな　花が開かむ

美水露山

chocoid 連鎖4 の プログラム FAX します。 次ページにて

あなたに君へ

「想い2」 2000-6-25

ヒイ

お元気ですか

こちら、Chocoidの小論を図学会に提出し、RAU(アフリカ)へ行く準備へ、時間が使えるようになりました。また、先日受けた、英検準2級と2級、9割と7割のできで、2次試験が受けられそうです。君は、このごろ何をしていますか。

アフリカでは、卵形線の短軸長軸について話をします。

君に、いろいろ夢を語り、その実現への努力を見せねば、うどん屋のかまど(湯うばっかり)になりますね。君が、”がんばって”とでも言ってくれれば、やる気満々になるのです。

とにかく、卵形線について、来年、3月までは、やるつもりです。どんなものが書けるか、楽しみにして下さい。君が、それを待っていてくれると、一方的にでも思っているとやる気も出てきます。

後、卵形線について、すぐ出来ることは、Austinで発表した反転四次曲面について、小論にすることと、様々な卵形線についての式と図を小論にすることです。そして、卵形線について、要約を書くことです。この3つは、時間が有れば出来ることです。

しかし、卵形線について、共役直径がどうなるか、とか、円錐面のダンデリングの球がどうなるかなど、時間を掛けても、答えが出るかどうか解らない研究テーマもまだまだたくさんあります。それらは、老後の楽しみにとっておこうかとも思います。

卵形線についての自分の仕事は、もう終わりかけています。教育に活かすことはまだありません。

僕の半生、まあまあのできです。これからの半生が問題です。哲学を始めるか、心理学を始めるか、病気と卵形線の経験が生かせるものをしたく思っています。

まだまだ、迷っていますが、何か、夢中になれるものが見つければと思っています。

今日も、雑文で済みません。

NHKのスタッフのみなさん、人類が持つべき教養について考え、映像文化を創ってください。新しいものだけでなく、古いもの(たとえば古典幾何学)にも、まだまだ、見直す価値のあるものがたくさんあると思います。デジタル時代、すり減らないものだけでなく、すり減りやがて消えてゆくアナログ信号の悲哀も良きものだと思います。プラスチックもやがて自然に帰るものが大事な時代です。永遠性と同時に、有限性の意味もまた考える時代にしています。地球文明が、永遠性を持つべきか、消滅すべきものなのか、これからの課題です。すべてが、失われること、そこに、存在の意味が隠されています。

この淡い手紙は、一個人の生の証であり、君を思って綴る愛のあかしです。

生まれては消える、消えては生まれる意識の表出

今日は、これで終わります

じゃあまた

H. E

お元気ですか

君をあきらめて、もう一ヶ月近くたちました。会えない僕らが、何を語ればいいのか解りません。僕の後半生、卵形線の性質を見つけ続けるのがいいのか、塾でも開くのがいいのか、または、別なことをやるのがいいのか、未だに、迷っています。

一昨日は、また、数学教育学会から、やめていた会誌が届き、また教育に復帰すべきかと、思いました。その会誌に載っていたある学会で、コンフィギュラチオンのある作図法を発表したくなり、本を書く予定が、別な想いに変わりそうになりました。とにかく、アフリカから帰って、決めることですが、発表は。この思いも、僕の悩みで、キミへの、プレゼントでなくなりましたね。

先日、英会話の時間、パッチアダムのビデオを見ました。夢と希望と目標を持ち続けることの大切さを、教わりました。

宇宙への夢、つまり、宇宙飛行士になりたかった夢や、月に地球を見ながら死ぬことや、レンズマンシリーズのように、人類を、思考体そのものに、成長させることの夢や、いろいろな、想いを、はなせ、しかってくれる人を求めていることなど、雑念が消えません。

とにかく、アフリカの口頭発表英文原稿は、後チェックだけになり、足もまあまあで、どうにか、行けそうです。君を誘ってみました。君を誘って見ましたが、学問と生活がごっちゃになりそうですね、もし君が行くことになっていたら。

夢さめて、地球の上に、動物と
同じ醜い 人が住むなり。

文明が、文化を支え 発展し
今日は、君住む 星へ行くなり
君何処 銀河の果てを 探したり
愛をかたりし 日々はなつかし

銀河宇宙の果ている恋人と語るような、地球文明が来るのであろうか

それとも、昨今の少年犯罪のような、醜い人間社会が続くのであろうか

君さんの仕事は、きれいな社会を作ることでしょうね。報道だけでなく。

ではまた、 H. E

あなたに君へ

「想い2」 2000-7-10

お元気ですか

今日は、うれしいことがありました。1つは、英検準二級と二級が二つとも一次合格となりました。二次試験が受けられます。

また、ICGGのFINAL PROGRAMが届き七／二八午後発表が決まりました。また、その発表原稿英文を広大の先生が、CHECKしてくれました。

これで、どうにか、アフリカに行けそうです。

君に、こうして、FAX出来ることに感謝してます。

伊豆地方は、地震で大変ですが、こちらは、自然災害もなく、暮らせています。有り難いことです。

英文原稿 FAX します。OHP 原稿フィルムに直接印刷しているので、FAX 出来ませんが、先日の別刷り、” 卵形線の非対称軸について” を参考に見てもらえればと思います。

今日は、ビールを飲みいい気分です。

君のいて 僕は幸せ 独り身の
悲しさ消えて 夏雲を見る。

ではまた、 美水露山

あなたに君へ

「想い2」 2000-7-12

お元気ですか

人生って何でしょう！

やる気ってなんでしょう！

信用って何でしょう！

信頼ってなんでしょう！

なぜ、あなたが返事をくれなかったか考えています。

僕は、君を信頼し、赤裸々に自分を語り、そして、返事を期待し、裏切られました。

君は、いいとこだけ、FAX を読み、勝手に解釈し、利用したのでしょうか。疑問を聞き返すこともせず、励ましもなく、放っていたのでしょうか、僕のことを。

君はそんなに高慢ちきなのでしょうか？

職業が何であり、やることが何であろうが、想いは、小さなことではありません。

これだけ、何回も、綴ること、エネルギーがいります。平静な、文章を、書くこと、それには力がいらいます。

君が、馬鹿でない限り、今まで送ったFAXの中に、一つは、価値があるものがあると気づくはずです。

君が、たとえ、原稿を読むだけのアナウンサーとしても、その、原稿の価値と、僕が綴った手紙と、どちらが、一人の人間の真実が、こもっているかは、解るはずです。ましてや、人に安らぎを与えたいと思う君です。人間の真実に気づくはずです。

報道という名の、公な文章を書く人の思いと、個人のお想いと、どちらが、価値有るかは、君に判断できないのかもしれませんが、僕には、忘れ去られる、ニュースの文章より、個人の想いの方が、価値があるものが、有るはずだと思っています。仕事でつづる文章と、個人の想いを比較するのは、ばかげているのでしょうか。私が公私なく綴る文章（小論を含めて）に、君は、いつ気づくのでしょうか？ その文章の中に、一つでも感動が有れば、返事をくれて当然だと思います。それが出来ないのに何か訳があるのでしょいか。

僕は、人に、キチガイと罵られたことがあり、その扱いを受けたこともあり、なんと噂されようが、それでも、やらなければならないと思っていることがありました。万人が、戦争にかり出されるとき、たとえ逮捕され、命を失うことが有ろうが、戦争に反対する人間でありたいと思っています。

。。。。。。。。

。。。。

。。

想いが少し乱れました。すみません。もう、今日は、これで綴るのは、やめます。

君が、元気であることをお祈りします。

雪印 白さの陰に きんがあり

人に大きな 悩みつくらむ

私も同様か

じゃあ、また 美水露山

IonI

” 乳製品の信頼性に寄せて思うこと”
’ 信頼性’

信頼とは、期待を裏切らないこと。

期待とは、未来の実現を願うこと。

信頼とは、繰り返しを予想すること。

人は、皆、独りで住むことは出来ません。周りに、何人かの、家族や友達があります。まれには、天涯孤独の老人もいますが。その周りの人が、何をするか、興味を持っています。そこに、当然、期待と失望があります。自分の知っている人が、成功したり失敗したりすることに、一喜一憂します。そして、時には、励まし、時には、嫉妬し、時には、からかい、時には、批評し、時には、ともに喜びます。このように、悲喜こもごも、我々は、周囲の人と関わって生きてゆきます。自分以外の人の将来に、興味を持って生きてゆきます。それが人間であり、社会的生き方でしょう。仕事と趣味、いろいろな行動をする人間、それには、予期されうる行動があり、また、特異な行動もあります。

未来に、何があるか、決まっていたら、おもしろくありませんし、反対に、決まっていなかったら、不安です。その中で、8割から9割、明日の行動が、どうなるか決まっていなないと、生きてゆけないと思います。そして、2割の変化を続け、成長するのだと思います。いやもっと少ない比率かも知れません。体の、新陳代謝が、毎日起こるように、心の新陳代謝も当然起こっていると思います。

人間には、毎日、何時間かの自由時間があり、それを利用し、変化してゆきます。

変化と継続、ここに、意識的行動が、期待されます。しかし、無意識な行動もあり、周りの人に、影響を与えながら生きていきます。多くの人に影響が出る行動や事象には、それだけ多くの関心が示されます。その関心が、情報社会の行動に影響を与えます。アンテナを広げ、外境を知ること、それは、生物の本能であり、それにより、適切な行動が出来るようになります。

以上、信頼という言葉の周辺を考えてみました。

信じ頼ること、予期と依存、これなくしては、生きられないのが人間であり生物でしょう。情報工学や、信頼性工学に、誤り訂正可能符号情報があり、その反対もあります。

様々な情報に、傷つき、慰められ、喜び、感謝し生きています。我々、人間社会は、破壊がなく建設だけの社会は、なかなかきませんが、成長を続ける社会でありたいものです。

変化と継続、信頼できるものへの成長のキーワードだと思います。

少し、尻切れトンボですが、余白も少なくなりました。また、いつか、この題について、考えたいと思います。

では、また

H. E

あなたに君へ

” 夢と懐疑”

暑中見舞い申し上げます。

君と結婚する夢はあきらめました、こうして、FAXを送ることは続けたいと思います。僕も50、しかし、子供みたいに、愚痴がこぼれ、不平を言い、いいところがありません。それで、55までに、自分が、大人になったら、君をまた、口説こうと思います。

僕の夢をまた語りたいと思います。

- 1つ。何があっても動揺しない強固な精神を作ること。
- 1つ。すべての人に、希望を与えられる、博愛精神を身につけること。
- 1つ。清貧な生活を心がけること。
- 1つ。肉体的快樂でなく、精神的快樂を求めること。
- 1つ。目標に向かって常に精進すること。
- 1つ。思考とは何かを問い続けること。
- 1つ。卵形線の応用を求め続けること。

愛とは、想いの共生であり、心の憩いである。

君を思い、健康を祈り、成就を願う。

ああ、我が人生は、如何に小さく、如何に、たわいないものか。

夢が無目になり、衰える精神、君は遠くへ、逃げてゆく。

肉体がなんだ、精神がなんだ、虚虚虚、そして、死へ、そして無へ、

我が人生、無への消滅、すべて君のせい、すべて僕のせい、虚空、虚空、虚空

愛、愛、愛、それが、思考か、謙虚に考えよう。自己の生を、生きることの意味を、つぶやきで終わる生が、君に解るか、この僕の懐疑が、自己がなく、愛もない、生もない。そんな人間に、このつぶやきがある。

気とは、瞬間の成就であり、想いとは、同感の成就である。

ははははは、そして、さよなら、今日と言う良き日、

明日がある、明日がある。

ではまた、 H. E

あなたに君へ

「想い2」 2000-7-17

お元気ですか

早いもので「想い2」も8ページ目、途中いろいろな物を挟みましたが、脈絡のない想いですみません。

僕の内面をだいぶ書きました。残りも少なくなり（内面とページが）、これから、また、内面づくりです。黙って歩まねばなりません。そして、君に、今度は、詩ばかり送ります。あてにせず待っていてください。

遥かな道 微かに見える 雪の頂
あそこに登ろう 今日も明日も歩いて
森の中、小鳥がさえずり、木の葉が揺れる
川を渡り、青い空を見上げ、
僕らは歩む、今日もまた
ほら、雨が降ってきたよ。
急げ、あの大きな楠の木の下へ

休憩 お茶でも飲もうよ
雨がやむまで

ほら虹が出た、西の空に、あの山にかかる大きな虹
今日も暑くなりそう
蝉が鳴き、トンボも飛ぶ、
あ、キリギリスが鳴いている。チョンギース
こんなところを歩くのは久しぶり
いつも都会のビルの谷間だから

やっと来た、なんと見晴らしのいいところだろう。
あっちには、青田が見える。
こっちには、小さな湖が。

今日は、この峠を越えて、あの湖のそばで一泊
米をといで、おむすびにして食べよう。
カボチャを入れたみそ汁も作ろう。

ほら、さそり座も見える。 ミルキーウェイ
あのきれいな星 君の瞳のようだ。
きっと、あの山に登れるよ。明日は、お休みなさい

じゃあ、また H. E

” つぶやき”

山が見えた。そして、登った。
そこには、膨大な資料があり、僕には似合わないと思った。
幾ばくかの主張をし、忘れ去られるであろう。
しかし、万に1つ、何かの輝きが、あるかもしれない。
星は、幾億とある。その中の、1つ太陽
君は、僕のあこがれ。
夕日が沈む前に、会いたいものだ。
僕が、落日の道を行くのだろうか。
それとも、あの雪の山に登れるのだろうか、
道は、遠い。しかし、歩まねば、近づきはしない。
それが、万歩の一步でも。
ああ、安らぎはないのか。
今日も、暗黒の道を行く。
昨日は、君がいたのに、今日はいない。

oooooooooooooooooooo

あした、天気になーれ。

oooooooooooooooooooo

暑いと思ったら、クーラーを入れるのを忘れていた。
ボタン1つの快樂。
何だろう。人間って。
仕事は、きりがなくある。
しかし、大きな山は、何処に頂上があるかすら解らない。
今日も、君に甘えてしまった。
僕は、君に囁き、じっと抱いている。
大きな夢を。
もう、つぶやく元気もない。
そんな、仕事だった。
夢がくれた現実の仕事。
寝させてはくれない。
ね、坊や、地味に、仕事をしなさい。
きっと、報われるよ。
それが、君のつぶやき
僕は、うなづき、やっとなむる

じゃまた H. E

あなたに君へ

「想い2」 2000-7-19

” 僕の仕事 ”

英語って何だろう。
言葉って何だろう。
意味に反応し、自然にしゃべっている。
この文も、何かを君に伝えようとして綴っている。
山に見立てた研究課題
それを地味にこなすことが、僕に課せられた仕事。
それが、妄想とは、何かであったり、
思考とは、何かであったり、
卵形線とは、何かであったり、
その他、これまでに話した多くの、疑問
毎日、これを書くのも仕事
しかし、想いは、これまで、
今度は、10回 「祈り2」
その予定、その間、純粹思考の論文の資料を挟むかもしれない。
君に見てもらいたくて、
秘密の部分と、君に見せる部分の区別が難しい。
早く見せれば、ミスも出る、遅く見せると、喜びも減る。
君は、すべてを包んでくれる。
そう思うから、恥をかきかき、FAXしている。

山の朝日

山の谷間に一泊
朝の冷気
夏と言うのに、ひんやり気持ちがいい。
そして突然、朝日が輝いた。
地平線や水平線から出るのは違って、
山に隠れていたのが、山の高さから出のだから、
出始めから、かなりまぶしい。
その山の朝日に、今日は驚いた。
僕の、定理も、何年間か埋もれていて、
社会に突然出るとかなりまぶしく感じられるだろうか。
卵がふ化して、突然ひよこが出るように。
ああ、視線って、自然って、不思議だ。
まぶしい夏の太陽は、やがてくれようとしている。
今晚は、安眠できますように。
君を想いつつ

じゃあ、また H. E

あなたに君へ

想い

2000-12-21
微水

寂しいとき君が居る。
庭に咲くバラのように。
今日も、日が暮れ、
夜が待っている。
若き日、夜遅くまで飲み屋にどくろを巻いていた元気が懐かしい。
君とこうしてしゃべっていると、安らぎが生まれる。
なぜか君が恋しい。
9月からに2ヶ月、精神病院暮らし、そして退院したこのごろ
6月の元気が懐かしい。
この一年、果たして、生きた証があったか。
今は、君の写真が、僕のパソコンの中にある。
暖かい気持ちだ。
しかし、50の悲哀は君には解るまい。
収入もなく、少しの小論を書くことが生き甲斐で、
なんだ派手なこともなく、毎日が過ぎてゆく。
昨日は、京大の数理解析研にいき、話を聞いてもらった。
しかし、みんな忙しそう。
自由研究が仕事の人、余り居ないようだ。
やがて来る君を意識しだした4年前のクリスマス。
発狂の前触れの中で綴ったいくつかの文章。
時が来ても、メモリーの中に残っている。
楽しさを想い、苦しさを想い、やがて今宵も過ぎてゆく。
一年、一年、成長して居るであろうか。
いつまでも子供のままであろうか。
君も画面から消え、寂しくなった。
明日も天気になればよい。
僕の心の空が、
君に、この思いをしばらくまた続けたい。
元気でいてくれ、僕の君ちゃん。
心に生き続けるかわいい人
明日も楽しく仕事に精を出してください。

ひとときの想い もう終わりになった。

きっといい知らせを君にする。待ってておくれ。

情熱と平安が分かち合える日を。

あなたに君へ

想い

2000-12-22

精神異常者の嘆きか、それとも神懸かりの妄想か

君に恋し君に捧げた、我が心情

役に立たず申し訳ありません。

いつもいつも何かに動かされ

返事のもらえないFAXを贈り

逆に寂しさを楽しんでいます。

冬の淡い光りに、かぼそい死蝶が飛ぶように

頭に浮かぶことを書き

虚しさを感じ、人生を破壊しているようです。

君には、君の夢があり、僕には僕の夢がなく

ひらひらひらと舞い落ちる。

枯れ木が、一本佇んでいます。

それでも、春には、芽が出るのでしょうか。

君の、冬の景色の放送でお別れでしょうか。

ぱらりぱらりと舞っている

地上に届かぬ銀杏かな。

2000-12-24

あなたに君へ

木枯らしが吹き、庭の銀杏が散りました。
僕の運命か、日の当たる舞台へは出られない、悲しさ、そして、怠慢。
君が居て、何一つ卵形線の共同研究者が得られません。
そこに、文明の危機を感じるのは、僕の傲慢といえるのでしょうか。
もう一度、大学をやり直すほどの馬力が必要だと思っています。
真っ赤な太陽が、しずまんとする今、僕には、もう枯れ葉しかなく
それを落として、しばらく、冬に耐え、
やがて来る春に、新芽を出せればと、思っています。
しばらく、冬眠
冬眠、冬眠
君が、資料の整理に追われ、番組を作る仕事をしているのですが、
僕も、土の中で、しばらく、我慢しないとイケないのでしょうか。

西向きの窓
君の笑顔を、
北壁に貼り
毎日が過ぎ
漠然とする
時の流れは
速い速い

四年の歳月が流れ
世界をかけり、
引っ込み思案で
中途半端な論文

もういい、卵形線は、若者に任すしかない。
君が、ニュースを離れ、インスピレーションを感じることも終わり
僕は、木から降り、凡人に返った。
明日のご飯の心配をしたい。
リッチなクリスマスプレゼントのロブスターを食べた後で。

毎日の糧は何か、心の糧、それを今、漠然と考えている。

この1年の仕事は何であったか、誰に幸せを運んだか、誰からも感謝されずに、過ぎてゆく、僕の道、君の幸せを願っている。

あなたに君へ

今日も、図書館に通った。しかし、売店も食堂も休み、1時間いて帰ってきた。
雪が降ってきた。
僕の君はどうしているだろう。
君ともう一人の君。
どちらも社会で活躍している。
社会、社会、

暢気にしよう、だって薬を1日、9錠も飲んでいる。
廃者の悩み、
仕事がしたい。
わがままなことを言おう。
僕は、県女で数学概論を教えたい。コンピュータ概論を教えたい。
講師として、無理無理、そんな、概論を聞く人は居ない。
高校で講師をする方が楽、
卵形線を教えたい。
何も、まともな文章も書けなくなった。
今は、睡眠もよくとれている。
食欲もある。
話も出きる。
ぼやとしている。
ぼけが始まっているのか。
無茶な作文
君を想う夢も消えつつある。

薄暗い雨降りの夕方
なぜか、君が恋しい
君が、ニュースに出ていた頃の
姿が目浮かぶ。
夢は消え、漠然と暮らす今
どんな力が自分に残っているのか
ひらひらひらと落ちてゆく枯れ葉
それは、秋の暮れ、
そして今は、冬盛り
寒くて、寒くて、コタツから、手を出すのもつらかった学生時代
それでも、卵形線の図を何時間も眺め続けた。
そして、それから、30年
今も図を眺めて暮らそうとしている。
「それ、おもしろいね」と言ってくれる人が居たならどんなにいいか。
自分一人で、やっていく寂しさ、
僕は続けて卵形線を研究しようと思う。
そして、夢を呼ぶ発見をしようと思う。
ああ、なんと、暗いくらいトンネルか。
いつになったら、駅に止まり、人が出迎えてくれるのか。
一人でもいい、「よく来たね」と言ってくれる人が居れば。

こんなことを書ける幸せに、感謝している。

君の愛、僕の愛、みんなの愛、

無に等しい小さな発見、それが、みんなの幸せにつながること。

それが今年の僕の仕事、

そろそろ、雑念をはらってがんばろうと思う。

美水露山

あなたに君へ

2000-1-23

発露もなく暮らすには、まだ修行が足りず、また、お手紙します。
昨日は、ゾムツールで、空間充填図形の証明模型を作ろうとして
完全には出来ず、部品が無くなった。

また、5万円ぐらい必要かと思うと憂鬱、
また、見に来てくれる人もなく作るのも憂鬱

日がたった。

今日は、ゾムツールに 115920 円支払った。

何が、本質か、数学の専門的知識もなく、直感でやるのだから、危険である。

しかし、事実が何か苦勞すれば見えてくるかも知れない。

君の冬の風景、見たくなかったが、まだですか。

摩周湖や阿寒湖の冬景色、去年行ったが、きれいでした。

オホーツクもしかり、君とあい何かを語り合いたい。

しかし、そこに何が残るのだろうか。きっと君も考えているだろう。

夢さめて 希望失う この頃に
新たな発見 如何になるらむ

希望とは、言葉でなくて 宿すのは
心の中と いいし人あり

雪道を 歩く苦勞に くらぶれば
一人もがかむ 部屋暖かし

あなたに君へ 2000-2-1

一步通行の思いは乱れる

君は僕の夢を殺し、社会の夢も殺し、それでも月給をもらい、ぬくぬくと生活している。君も一度精神病院に入院すべきだ。君が正常ならすぐ退院できる。

このFAXルートに関わるすべてのひとが悪い。僕も含めて。僕は、責任をとり病気になった。そして直った。

暖かい日が来るまで、つぼみのままで居よう。
馬鹿が、この世から居なくなり、みんなが、科学を楽しめるような日が来ることを願って。

君の心の花 美水露山

あなたに君へ 2000-2-1

悲しさも喜びもなく今日が終わった。
母の白内障の手術は、眼内レンズを入れたこと。モニターテレビが本物かどうかは、医学界に入らないと解らない。
母が元気になるかどうか、信じる以外にない。また、レーザークラフトができるかどうか。1年後ぐらいでないと解らない。
M眼科を噂で聞き、一人で、手続きをした母、
今一番知りたいことは今日の夕ご飯が何であったか聞き、おいしかったかどうか聞きたい。
手術の後、母が肩が痛かったのをうそを言ったように思う。しかし、にこりとしたので安心
また元気に会えるといいが、今日は、これでおしまい。
君、目と声と耳を大切に

僕の耳は、妄想がかっている。これも、運命。
明日天気にナーレ。

君の恋人 美水露山

3 : 0 0	局部麻酔	目視
3 : 1 5	メザームスで切除し濁り組織の吸い取り	
	モニター	
3 : 3 0	リング付きレンズを挿入	モニター
	ひと針縫う	モニター
3 : 4 5	おわり :	

僕には、ブラックボックスは解らない。

アバウトな立ち会い

母さんごめん

あなたに君へ

2000-2-3

世の中どうなっているのか、
母は手術で、今色感覚を亡くしてる。母が、青が紺に見え、えんじが紫になると言った。
直るのであろうか、
祈る以外ない。
手術中、看護婦が僕の前を頭をさげて通っていった。
何を意味するのか。
僕の不安はつきない。
医療不安でありながら、飲まねばならない薬。 自己矛盾。
自己の自然治癒力を信じる以外にない。
哀しい運命。
だけど、僕には、誰にも負けない数学定理がある。
ああ無情
君が、4月から画面に復帰と聞き何か安らぎがある。
今は、これしか楽しみがない。
母も仕事のしすぎ、もう引退の時期。
これからの老人医療どうなるのか
解らない、ことだらけの世の中。
自分で学習して生きてゆく以外ない。
経験も役に立たない悲しさ。
一人で、月で、地球を眺めながら死ぬ夢は如何に。

さよなら 僕

もっとちから強く生きたい。
愛妻がいればいいのに、この運命、誰が喜ぼう！

あなたに君へ

2001-2-8

来週は、画面で会えますね。

母の目もどうにか落ち着いたようです。

僕は、少し不安になり、いろいろ送りましたが、
激しいことを書いてしまいましたね。

今日も一日、仕事もせず、過ぎてゆこうとしています。

しかし、今日の日差しに、春を感じ、心が和みました。

冬の雪景色も今年は、県北に見に行き、庭のバケツに、薄い氷が張ったのも見たりして、
確実に自然には、時が流れていると、思いました。

露のとう 日差しのぞきに 顔を出す

山風や 雪の舞い降る 庭の中

木立揺れ 日差しも揺れて 春近し

君が居て 僕の心に 詩が湧く
短き命 永久を彷徨う

美水露山

あなたに君へ

2001-2-13

小さな胸に大きな夢を描いて、毎日仕事をして居られることと思います。

僕は、今年は、計画は立てないと言う計画を立てました。

21世紀初年、毎日毎日、何かを求めもがいています。

僕の一番の冬の思い出は、2，3才の頃の大雪の記憶です。

長靴を履いて表に出ました。実際は、15センチぐらいの積雪だったのでしょうが、小さかったせい、30センチか40センチぐらいもったように思いました。そして外の畑で、直径1メートルぐらいの雪だるまを作ったように思いました。これも実際は50センチぐらいだったのでしょう。すべてが、大きく見える小さな時、懐かしいものです。

今年も、札幌の雪祭りが始まっています。君にも送りましたが、昨年の雪祭りツアーは、一生の思い出です。何処まで走っても、辺り一面雪の北海道、白銀の世界、樹氷の中の摩周湖、旭川の氷像、透明な氷が、空の青に染まり、何とも言えない輝きでした。

幸せな日々でした。 またいつか、見に行きたいと思っています。

君に送る Fax も、澄み切った秋の空のように出きればと思っていますが、生身の人間、嫌みや、暴言も吐くのをお許し下さい。

また、みれるかどうか解りませんが、4月からの活躍も祈ります。

美水露山

あなたに君へ

春がだんだん近づいています。鳥が鳴き、草が萌えだし、だのに僕の心には、秋風が吹いています。君を失いつつあるし、自分が解らなくなりつつあるし、いったいどれだけ努力すれば、社会に出られるのか。

昨日は、久しぶりに雨音を聞きながら寝ました。自然の音に安らぎを感じつつ

あなたに君へ

傷ついた日

2001-3-1

君の住む社会環境は、居心地いいですか。

今日は、母のいい方の目の手術、強がりが見せれて、居るうちは、まだ生きる希望を捨てない証拠。前回手術した方の目だけでは、僕の顔も見えないようだ。僕も、言葉少なに一人残して帰るよりほかない。母の強がり聞いて。

帰りの車の中で、夕日の明かりを母に見せれない悔しさに涙した。

ゆんめいを変えるチャンスがこれから巡ってくるのを祈るしかない。

手術が、釣り針を残して終わったのをモニターで見たが、それが、眼内レンズをつり上げ、取り出されるのを待つ以外ない。いつそれがなされるのか、僕は知らない。母のまじめさと、何かのチャンスが、それを与えてくれるのをまつ以外ない。

医者もいい加減、僕の付き添いもいい加減、ああ、慰めてくれる人も居ない。

真実は語り尽くせない。

X<Y<Zの悲劇、君の声が聞こえた、これは、ここに閉まっておけど、ああかなしや、僕の認識の真実を、伝えるのは、いつの日か、これを読んでくれる妻がほし

い。この言葉を直すには、君の愛が必要だ。

今日は、君に、僕の空漠とした気持ちを知って貰いたかった。

母が視力を失いつつ傷つけられた気持ち、それが、世に問う僕の哀しみだ。

明日が希望に満ちることを念仏しよう。術後、母が、語った、今日は、リラックスリラックスと頭で言って、楽だったと言ったように。

母の頭が、ぼけないことを祈る。何故って、僕に微かに残っている希望を聞かせてあげたいから。

君が、幸せなら、僕も幸せ、そして母も幸せ、だけど、幸せって何？

君

思い出すかね、僕が、君とクリントン大統領を連想して、君のニュース画面を見ているとき、抱け、2号になるか、今のこえほしいと3人が言ったのを、無意識と意識の長波を聞いたように思う。いつの日か忘れたが、

深雪さん
” 今日”

[祈り 1] '00/6/1

白光

今日は、いい天気だ。
しかし、僕の心は、空っぽだ。
やる気がなく、漠然と生きている。
なぜだろうと問う。
しかし、答えは返ってこない。
友も去り一人暮らす。
老いた母。
彼女に、幸せを感じさせたことがあるだろうか。
はかない夢を描き生きてきた50年。
またやってきた暑い夏。
まだ五月というのに、外は暑い。
今日という日を大事にしなくて、明日があるはずがない。
生きていくことが、数学をやることと決めていた日々。
短い人生、か弱い人生
愛すれど愛されず
語れど語られず
幸福を祈り
今日が終わる

” 明日”

明日もいい天気だろう。
希望のある明日がある
今日でなく、もうひと日
きっと、明るい君がいる
なぜ、明日に希望を抱くのか
なぜ、明日も生きられるというのか
淡い期待はよそう。
明日は、暗いくらい恐怖の日
そんな明日がある。
一夜明けると明日が今日になった。
今日も昨夜の不規則な睡眠に悩まされ集中力が出ない。
そして、もう明日が来ることを願っている。
どんな明日かって！
それは、僕を愛する天使が現れる明日。
明日っていいな。

君へ

[祈り 1] '00/6/2

薄考

” 個人と社会との狭間” その助走。

お元気ですか。

君はもう卒業し社会人ですね。

そう、社会とは何か、人とは何か

そんなこと考える前に、明日のスケジュールを調べ、その準備が大事ですね。

そして、書類の準備が出来たら、ビールでも飲みながら、ナイターを見るのも良いことですね。今日も、いろいろ仕事をして、人に会い、書類を上司に出し忙しかったですか ね。仕事一筋で当分生き、結婚も考えず、毎日暮らすのも悪くありませんよ。

しかし、僕ぐらいの年齢になると、残りの人生で出来る仕事が見えてきます。

自分一人と言っても、社会とつながっています。

このワープロすら、社会からの贈り物ですからね。人間一人では、何も出来ません。

食えること、働くこと、着ること、遊ぶこと、寝ること、すべて、共存社会のおかげです。しかし、社会からの自由も大切です。一人でも出来ること、それは、芸術であったり、学問であったり、文学であったり、そのほかにもあると思います。

しかし、それには、食うことに困らないだけの経済力がいます。また、その一人の仕事に使う道具や、その成果を発表する場とのつながりが必要です。人間には、奥山で、誰にも見られず咲く花のまねは出来ません。哀しいことです。生きてゆく楽しみ、それは、自分が、社会の役に立つことをしているという実感を持つことだと思います。

反対に、誰の世話にもならず迷惑も掛けず生きてゆくこと。それには、それなりの力がいます。

どうも、社会とのつながりと、孤独な生活との関係が、考えれば考えるほど解らなくなります。社会的でありたい。しかし、それが出来ない。個人的でありたい。しかし、それが出来ない。何を目標に生きているのか。この自分には、解っていない部分があります。 こんな話より、

存在と時間と言うような、哲学的命題を考える方がいいかもしれませんね。

しかし、これすら、社会的知識、先人の知識を知るという仕事があります。

一人で考えること、それには限度があります。それは、神や仏でも出来ません。なっけて。古来の神や仏も、宇宙時代の人間文明の発明者ではありません。人間文明は、人類の協調の上に成り立っています。そこにある、一人一人の役割、それは、自然との調和の上に成り立つ役割です。

文献も見ず、考えることには、限界があります。自分が、生きてきた過去の経験しか使えないからです。

私自身、一人の人が、社会に新しく与え得るもの、それを模索していますが、それは、今日の巨大文明にとって微々たるものです。

天才が、新しく作り出すもの、能才が、社会に位置づけるもの、みんな微々たるものです。一人の人が、社会に果たす役割は、だんだんと小さくなっていきます。

そんな社会でみんなが生きているのです。仲良くすることが大事です。

君へ

[祈り 1] '00/6/2 // 2
薄考

” 個人と社会の狭間”

文明が核戦争で一夜にして壊れる可能性があるという。自己崩壊力を持った文明である。しかし、人間社会の文明知識は、一夜にしては崩れない。神や仏の知識も一夜にして崩れないかもしれない。しかし、生命の存続、つまり、食糧問題に寄与しているのは、文明知識であり、宗教的知識ではない。宗教を馬鹿にするわけではないが、祈りと感謝さえあれば、生活には事足りるのである。生かされているという社会からの恩恵に感謝し、自己の希望がかなうように祈ること、それさえ忘れなければ、大きな間違えは起こらない。生きることの大切さ、そのうえに、社会に寄与することを考える。これが、大切である。社会が、何処を向いて走っているか、そこを考えながら、個と社会の関係を考える必要がある。過去に戦争と言うばかげた行為をした原因が何処にあるのか、戦争放棄を大切な信念として、仲良く暮らすことが大事である。極東アジアの平和とアラブ社会の平和とアフリカ社会の発展、そして、ロシア社会の再建をいのり、人類の宇宙への旅立ちを願いたい。一人の祈りが、社会にどうつながるか知らないが、国際平和と貧困にあえぐ人々に社会の援助を期待したい。

さて、私の個人的寄与は、科学文明の基礎になる数学の発展に寄与することである。物理への寄与の方が、より社会的であろうが、残念ながら、大学での学習の仕方が、下手だったのでそれが出来ない。また、現在では、思考と思考の確立の問題にいささか興味がある。つまり、新しい数学的概念が、如何に確立できるのか、そこに、多くの時間を費やしている。目に見えない思いである。社会への知識や知恵の流布、それが、社会教育、学校教育によりなされ、また放送教育によりなされるのであるが、人間の休養の必要性や睡眠の必要性を考え、見えない努力がなされねばならない。

ずいぶん、思いが走りすぎているが、一個人と社会の接点に君がいる。そして、君に送る思いが、より普遍的になることを願っている。君との接点は、確立しているのか、確信を持てるだけの返事がない Fax であるが、幾ばくかの祈りを捧げて明日の思いを今日送る。

宇宙旅行では、送信ばかり 20 年しても返事が返ってくるとは限らない。未知なる宇宙人へ思いを寄せて。それが、今は、君という宇宙人へのメッセージである。

$$a : b = x_4 - x_2 : x_5 - x_3$$

$$a : c = x_4 - x_1 : x_6 - x_3$$

$$a : d = x_2 - x_1 : x_6 - x_5$$

$$b : c = x_5 - x_1 : x_6 - x_2$$

$$b : d = x_3 - x_1 : x_6 - x_4$$

$$c : d = x_3 - x_2 : x_5 - x_4$$

この式の意味が今の課題

はくこう

T o Kimi

[祈り 1] '00/6/3

薄光

あなたに君へ

〔祈り 1〕 2000-6-4

昨日は、配置問題の発見のノート”点と直線の数”送りましたが、配置問題は、次元の拡張や、双対性など発展系はありますが、その証明は難しく、あまり考えない方がいいと思います。心の隅に置いておき、それを、200年300年の後に解決されるだろうぐらいに思っておくべきだと思います。一人の人間で出来ることではないように思います。

さて、今日は、君に何を送ればいいのか考えています。(15₄, 20₃)の証明は、図を10枚ぐらい使い8枚ぐらいの文章になっています。まだ清書をしてなく、FAXで送るのもたいへんです。しかし、君がほしいと言えば、その書類Faxしてもいいですよ。

自己弁解しているようですが、証明送らない方が、いいと思います。一年ぐらいたつとタイプする気になるかもしれません。

のんびりした午後、野球を見、1日が暮れようとしています。

“想い”を3/7に初めて送り君につきあってくれといいました。そして、返事を待ち、100日になろうとしています。今月17日まで待ち、返事がもらえねば、もう君のことをあきらめます。君の人生、僕ほどの出会いはないと思いますが、君に送った数学上の発見の書類大事にしてください。現在は、簡単にコピーできる時代ですが、3年近くの想いが、こもっています。

僕は、君のテレビの姿ぐらいしか知りませんが、君とこれからの人生を掛けてもいいと思っています。改めて、履歴書を書くのも、もったいぶっているようですので、以前のを送ります。

さて、一人の人間のなす事、微々たるものですが、二人で力を合わせて、ここまでこれたと、君の見えない努力に感謝します。

そして、NHKスタッフのみなさんに

あなたに君へ

〔祈り 1〕 2000-6-5 // 1/2

薄光

物の価値

この地球上には、様々な存在物がある。それは、土木的構造物と建築的構造物である。建築的構造物の中には、その中で機能する様々な機器がある。さらに、移動体機器がある。宇宙船、納屋、プラント、自動車組み立て工場、MPU製造工場、トンネル設計事務所

なにが、重要であろう、レストラン、壺焼き窯、部品工場、大学研究室、図書館、立ち食いうどん店、国会議事堂、本立ての中、辞書、自動車道、橋、何が大切であろう。

一人で、作れる物、1000人ぐらいで作る物、それぞれ価値が違うのか、価値とは、何かの考察もいる。価値とは、役に立つとすることであろう。何に。

物の価値を決めるのは難しい。なぜなら、1000人で作った物は、一人では、細部まで、洞察できないからである。人に任せるという不透明な約束がある。任せるとは、信頼関係であり、信頼とは、飛躍である。人類は60億だったか、その中で、信頼関係を結んでいるのは、どれだけか。私は、病気もし、信頼されない人間になっている。

また、殺人鬼を、信頼は出来ないであろうし、その他、いろいろな場合があるろう。

宗教と言う信頼関係集団もあるが、物と宗教は別物だ。

社会で、信頼できる物、何があるろう。

人類の平和と繁栄に役立つ物、それは、食料であり、コミュニケーションの道具であり、安心して眠れる家であり、どうしても、価値を考えると、メンタルなものが入ってくる。

存在物には、存在目的がある。存在目的に共感できる人が多いほど価値があるのか。

経済は、需要と供給のバランスがある。存在物に投資でき、その恩恵にあずかる。こう考えると、創造物と非創造物と言う2つの物がある。先に挙げた建築物等は、皆人間が考え出した物。その価値には、人それぞれの価値観が、関わってくる。

ものと価値と価値観、

どうも話がスムーズでない

価値観を共有できるとき、ものの価値が生まれる。

また、ものには、利用価値と存在価値があるろう。

もつともつと、分析しないと、ものの価値は定義できない

もの > 物 : (生物、非生物) (作るもの)
< 価値観 (育てるもの)
価値 (存在するもの)

ものとは何か : 思考の対象物
価値とは何か : 情熱を湧かすもの
存在とは何か : 空間で厚さのない平面みたいなもの
存続とか何か : 安定するもの
再現性 : 時間に依存しないもの 自然科学
通過性 : 時間に依存するもの 社会科学
共通点と相違点 : 重なりと分離

// 2/2

多重性と多様性 :

定義するとき、それ自身を定義なしで用いるようになる。

ものの価値について、

ものには、存在価値がある。そして、存続もする。そして再現性があり、通過性があり

時間を超え、空間を越え、二人の人に共有されるとき、初めて、価値が生まれる。時代を超え、銀河を越え、ものが存続するとき、それは、永遠のものとなる。地球文明は、まだ、銀河を越えてはいない。故に、まだ永遠性を持ってはいない。宇宙を人類のものにするとき、人類は、永遠の生命を得よう。部分と全体、それは、絶えず揺らぎ、泡沫のごとく、膨れては、消え、生まれては、膨れる。そこに、周期を見つけようとする有限の生を持つ人間がいる。有限と無限 刹那と永遠 言葉は、ものを表し、そして消える。言葉が、意識に登り、他と関わる時、命を持ち、それを、文字にする時、存続が始まる。

言葉は分析され、取捨選択される。価値あるものを求めて、そして永続するものを求めて、表出する。。。。。。。

ものの価値は、永遠性を持つか持たないかにより、無と有のごとく、択一的である。

価値あるものの追求は、時代を超えて行われており、社会は、永遠性を求めて価値あるものを残してゆく。不要物は、形を変え、存在し続ける。形あるもの、そこに、生が宿り、永遠の命を求め、存続が始まる時、ものの価値が生まれる。生とは、共有であり、情熱である。そこに、夢あるものが存在する。

君に、ニュースとは何かという論文を書いてもらいたい。それが、僕の希望

あなたに君へ 「祈り1」 2000-6-6
薄光

お元気ですか

穏やかな 笑顔見た日々 薫る春
遥か遠くの ニュースなつかし

君いずこ 今宵の月は 雲隠れ

木漏れ日を 箕面の滝に 見た日々の
紙に描きし デカルトの夢

青春の 鉛筆一本 紙一枚
宇宙広がる 卵形曲線

年老いて 今も続ける 作図には
寂しさ満ちる 一筋の道

君好き 壁の写真に 夏の風

H. E

あなたに君へ 祈り 1」 2000-6-7
薄光

ところで、以前送った3配景定理の図、英孝著 ”幾何とその構造” p 118にあった。証明は、その中にあるだろう。

今日は、タイプを打った、"chocoid"を論文にするため。しかし、chocoid という名をやめにしたかったので、少し困っている。

君に、途中経過を知らせるのも善し悪しと思っている。別刷りが出来た段階で送るのがいいのか迷っている。

今日もいい天気。

とにかく、君に会いたい。

ではまた。

H.E

あなたに君へ 「祈り 1」 2000-6-10
ハクコウ

ここ、二三日、多極曲線（愛称 chocoid (にする)）の小論の作成に夢中になり、この手紙おろそかになりすみません。小論の方は、少しめどが付きました。
ところで、君とのつきあいも長くなり、以前送った文章を読み返すと、まともだったり、妄

想的だったりして、いろいろあることが解りました。しかし、君に、僕の気持ちや考えは解ってもらえていると思いますが、まだ信用されていないなあと思っています。

まあ、私自身、明日何するか解らず、その日暮らしをしているので無理ありませんね。

君の姿は、8/27-8/31までだったか、風景の放送するまで見えないのは残念です。しかし、先日も書いたとうり、6/17までに、手紙もらえれば、僕にも、君とつきあえるのだと思うようになるでしょう。未だに、君が好きで、よく知らない君を鵜呑みにしてでも、一緒に暮らしたいと思っています。

さて、これから先、つまり、アフリカにICGGの発表に行き、帰ってきたら、何をしようかと、漠然としか考えていませんが、心の中を、披露すると、本を書こうと思っています。今年、デカルト没後350年です。4年前は、生誕400年でした。私のデカルトの卵形線の研究、私が没後300年の1950年に生まれて、50才になった年にまとめればと思っています。

先日送った、無限連鎖定理の中の直極点について、50ページの論文があることが解り、今東北大学に、送ってもらうようにしています。

最低50ページの卵形線の論文を書こうと思っています。いや、本を。今年中に実行できることを祈っててください。

8/15ぐらいから、100日ぐらい掛けて12/6（離婚した日）ぐらいまでにとっています。そして、それが済めば、僕も自由です。未だに使命感を持って、卵形線の気に掛けています。

今日は、これぐらいにします。関連妄想にならなければいいと思っています。応援してください。

君がいて、僕の未来に 春が来る
我が道いつか 宇宙を翔る

では、また。

美水露山

あなたに君へ

「祈り1」 2000-6-12
薄光

昨日、中国雲南州の再放送見て、君の若さを感じました。

しかし、この僕には、薬の飲み過ぎか、若さが残っていないのかなあと、しばしば考えることがあります。君にあこがれ、手紙を書き、一日が過ぎて行くみたいなの、漠然とした日が、

多い事実は隠せません。

6 / 18日英検の試験があり、受験しようと思っています。昨日から、一日3時間の勉強を始めました。だんだん時間を増やすつもりです。

試験の後、Chocoidの小論をまとめ投稿します。きみにも、Preprint送りますか？

その後、ゆっくり、1ヶ月掛け、アフリカ行きの準備をします。英語でのスピーチうまくできるか、少し、疑問ですが、まあ何とかかなるでしょう。

何故に 君に送るや 身の上を
遠くて近き 恋する仲間

梅雨はれて 庭木摘んでる 母一人
今日も元気に 夕日眺めむ

梅雨の間の 僕の天使か 君さん
夏を語らう 日々の来てほし

朝 静かな日差し 君の笑顔 もの言う写真
何か、悲しさが、 悲哀を感じ
この手紙を眺めている。
夢が、何処にあるのか、もう君もいないような、そんな一日

救い主 君 それがあなた
今日も、楽しく 君が言う
有り難う 僕が言う
また明日 きっと夢がかなうだろう

秋 それは、僕の季節 君と暮らせる 夢を抱いて 早3年
いや、いつからか 君がいる 僕のそばに

また、明日

H. E

あなたに君へ

「祈り1」 2000-6-13

薄光

お元気ですか

今日は、英会話教室に行き、連想ゲームを楽しみました。

一応3時間英語をしましたが、もう1時間半英語をしなないと行けません。英語が、楽し

く知識になっていきませんが、この1週間は、英語をやるつもりです。

さて、私も、そろそろ働きたくなっています。卵形線の考察も、一段落です。

今日、インターネットで、教官募集を見つけました。学位がいるのが難点です。

8月から、卵形線をまとめて、学位が取ればと思っています。

暢気にしていたら、ぐうたら人間になりそうです。

思い切って応募してみようかと思っています。

君も、新しい仕事に、もう、慣れてきた頃だと思っています。一度、デートしませんか、アフリカに行く前、6月30日（金）から7月2日（日）までのうちいつか、東京か京都で会いたいのですが、君の都合のいい時間と場所言ってもらえればと思います。君専用の Fax でなく、オープンで、済みません。

これが、最後の誘いになるのでしょうか。それとも、続くのでしょうか。
あなたに君へのFAXも、真剣にならないと行けないでしょう。

楽しい返事を待っています。

甘えん坊のぐうたら人間が、復帰するのを、手伝ってください。

後二日、この通信を続けます。6/17まで後4日

早いものですね。僕らの一方向の通信、両方向になることを期待しています。

ぼくとつなおさんより、きれいな人へ

美水露山

あなたに君へ

「祈り1」 2000-6-14

ハクコウ

お元気ですか

昨日 Fax した手紙に対して、君が、テレビで、東京のNHKに、来てほしいと言っていた用に、聞こえました。空耳か、何かでしょうか。

さて、今日は、朝、ハンガリーのDr. NagyからのE-mailを受け取りました。

君は、ヨーロッパに言ったことがありますか。君と歴史の町を歩いてみたいです。

「ここ何処？」

「デカルトが、生まれた町」

「405年前？」

「そう、だね」

「ギリシャには、ピタゴラスの町があるかもね？」

「ギリシャに行く前に、イギリスに行こうよ」

「イギリスの何処へ？」

「君は、シェイクスピアに興味があるんだろう」

「ハムレットの悲劇？」

「僕らの出会いは、僕の妄想から」

「そして、その妄想を消したのが、私」

「そうだね。有り難いよ」

「BBCに往ってみる？」

「ロンドンね」

どんな会話が生まれるか？

君は、常識が発達しているが、

僕は、今ひとつ

歴史の中へ入って、浮かぶこと、いや、歴史を作りに行きたいね。

僕らの歴史とは？

微々たる命、君と生きたい、

待つ便り 大きく開け 夏の夢

梅雨はれて 青葉目にしむ この庭に

君の姿の 美しくあり

柿若葉 君の微笑み 僕のもの

美水露山

あなたに君へ

「祈り 1」 2000-6-14 //2

”君”

優しい君 : 老婆の手を引いて

微笑む君 : にんまり、にっこり、

語る君 : 「本国会で、首相は”神の国。。。。”」

ひとりぼっちの君 : 窓を見つめている

悩む君 : 眉間にしわを寄せ

見つめる君 : 天高き青空

眠る君 : 目をつむった、寝息をかく

どんな君を知っているだろう

旅する君 : スラックスを着た姿で

仕事する君 : 主張する君

食事する君 : 頬を膨らませ、フォークを使い

悲しむ君 : 涙を浮かべ

有り難う

Hex65

IonI

美水露山

Tel Fax 0827-22-3305

あなたに君へ 「祈り1」 2000-6-14 //3
お元気ですか

”愛とは何か”

人を愛すること。その難しさ。相手の欲望を満たし、自分自身の欲望も満たさねばならない。渴望する共生。相手の中に自分を住み着かすこと。どん欲な独占欲。みんなみんなエネルギーのいること。相手に、優しさを求め、自分への奉仕を求め、赤裸々に批判することを求め、それでいて、慰め合えること。尊敬すると同時に、欠点を非難し、誹謗と尊敬、相反する感情を持ち、それらを使い分け、自制心を持つこと。

君は、そんなに偉いのか。君はそんなに子供なのか。蔑み、認め合い、けんかし、仲良くし、今日も一緒に暮らす。そんな、激しいつきあいがあるのだろうか。肉体の求め合い、感情を求め合い、理性を求め合い、希望を分かち合い、夢を語り、そして、生活費を分かち合い、住居を分かち合う。

二人の人生設計は何か。楽しいのか、哀しいのか、喜びは何か、お互い活動的であることがいつまで続くのか。みんなみんな、君と僕のこと、そして、二人の子供のこと。世界が、二人中心になり、お互いの世界の広げ合い、山のような、過去の思い出を整理し、新しい生活が始まる。

君なくして、僕がない生活、いつから始まったのか、今日は、英語もせず、想いをぶつけている。馬鹿な自分を慰め、冷たい君を、恨み、それでも、言い尽くせない想い。君を求めて、悩み、あきらめようと、慰め、待つことの長いこと。無視続ける、君。そして、追いかける自分。それも、もう終わろうとしている。明日が来る。僕の未来に待つものは何か。哀しみか、喜びか、希望とは、何か、きっと君も考えている。僕らの世界に、何が待っているのだろうか。待ち続けるより、追いかけて。君が言う。僕の心の中で。

ああ、今日という日を亡くしても、明日があればいいのだろうか。疑惑が湧き、夢が破れ、そんな苦しさを誰が知ろう。一人の人として、出来ることは、わずか。今日も、想い、祈りが出来たことに感謝しよう。明日という未来に向かって。

愛という名の苦悩

愛という名の希望
明日にも何か語れることを夢見つつ

ハクコウ

あなたに君へ

「祈り 1」 2000-6-15

朝 3-4時

”生活”

新しい朝を迎えた。半寝ぼけの眼をこすり目を覚ます。そして生活が始まろうとする。今日の仕事は何か考える。そうだ、君に、手紙を書くことだと気づく。新しい生活は、いつ始まるのかまだ判らない、君との、いずれ、何かの変化が起こるのであろう。僕の生活の上に。そう、生活とは、一日の生活ではない。長い長い生活習慣を作ること。そして、ことを成すこと。君に、手紙を書く習慣が出来、何が変わったであろうか。友へ、電話する習慣が変わった。減ってきた。おしゃべりが。さて自己のことは、どうでもいい。

生活とは、食生活、仕事、団欒、休養、睡眠、生理現象、大きく分けるとこの6つであらう。

食生活については、栄養と量のバランス。いろいろなものを、バランスよく摂取すること。

仕事、それは、自己、家庭、社会の中で、それぞれ自立的に行動し、他者（家族、組織の中の）に対して、何らかの働きかけをし、役割分担の中で相互に楽しく継続的に時間を費やす事。昔は、家族の食料を得ることが、おおきなごとであった。

休養、それは、一つの娯楽に、仕事を忘れ夢中になり、ひとときを気分を入れ替えることに費やすこと。

生理現象。これは定義しなくても、自律神経が、勝手にコントロールしてくれる。ただし、性の生理は、難しい。自分で、節度を持っていないと体調を壊す。

睡眠、これは、安眠したと言えること。安眠とは、環境に、じゃまされず、熟睡すること。仕事の夢を見、無意識の中の不安を夢に見て、不安を解消すること。

団欒、これは、社会の、家族の一員としての、生活の報告であり、他の生活要素の関連づけである。小さな相づち。愚痴、励まし、挨拶等である。

以上、生活の外観である。

さて、家庭生活、社会生活、個人生活、団体生活、生活にはいろいろある。自己と社会の関係をバランスよく持つこと。個人の能力に応じて。

独身生活、夫婦生活、生活白書は、なんとやっているのだろう。

幸福な生活とは。

愛と知のバランスのとれた生活。君と始めたい。いや始めている、この手紙を通して。

ハクコウ

「祈り 1」 終わり

あなたに君へ

想い 2

そよ風 さらさら 梢が揺れる。
夕日 ぎらぎら 真っ赤に燃える。
ヤンマ すいすい 畑の上を。
今日も すやすや 子猫が眠る。
君は いったい 何してござる。
若き日 えんえん 図を見て過ぎる。
明日は 晴れるか 梅雨の日寒し。
部屋に どんどん 書類の山が、
有った これこれ 重要書類
おいら いつかは 見つけてやるさ
定理 ひとつに 命を賭けて
過ごす 一日 飛ぶよに過ぎる

君は、 いつでも 無視してござる
どんな プライド 持っているのか
みんな 仕事と 自分の立場
守る ためとは 夢が小さい
転んで 見ろよ 立ち上がれるか
だれも つまづき 苦しみながら
生きる ことには 希望がいるよ
僕の 希望は 卵形線を
世界の人に 知らせることよ
君が、声にて 安心感を
人に与える こことは言うが

僕に与えた 屈辱だけは
君が背負った 大きな荷物

すいすいすいと 泳ぐ日いつか
君に大きな 仕事をあげる
待っててくれるか 君の人生
きっと、大きな 花が開かむ

美水露山

chocoid 連鎖4 の プログラム FAX します。 次ページにて

あなたに君へ

「想い2」 2000-6-25
ヒイ

お元気ですか

こちら、Chocoid の小論を図学会に提出し、RAU (アフリカ) へ行く準備へ、時間が使えるようになりました。また、先日受けた、英検準2級と2級、9割と7割のできで、2次試験が受けられそうです。君は、このごろ何をしてますか。

アフリカでは、卵形線の短軸長軸について話をします。

君に、いろいろ夢を語り、その実現への努力を見せねば、うどん屋のかまど(湯うばっかり)になりますね。君が、”がんばって” とでも言ってくれれば、やる気満々になるのですが。

とにかく、卵形線について、来年、3月までは、やるつもりです。どんなものが書けるか、楽しみにして下さい。君が、それを待っていてくれると、一方的にでも思っているとやる気も出てきます。

後、卵形線について、すぐ出来ることは、Austin で発表した反転四次曲面について、小論にすることと、様々な卵形線についての式と図を小論にすることです。そして、卵形線について、要約を書くことです。この3つは、時間が有れば出来ることです。

しかし、卵形線について、共役直径がどうなるか、とか、円錐面のダンデリングの球がどうなるかなど、時間を掛けても、答えが出るかどうか解らない研究テーマもまだたくさんあります。それらは、老後の楽しみにとっておこうかとも思います。

卵形線についての自分の仕事は、もう終わりかけています。教育に活かすことはまだありません。

僕の半生、まあまあのできです。これからの半生が問題です。哲学を始めるか、心理学を始めるか、病気と卵形線の経験が生かせるものをしてたく思っています。

まだまだ、迷っていますが、何か、夢中になれるものが見つかればと思っています。

今日も、雑文で済みません。

文明が、文化を支え 発展し
今日は、君住む 星へ行くなり
君何処 銀河の果てを 探したり
愛をかたりし 日々はなつかし

銀河宇宙の果ている恋人と語るような、地球文明が来るのであろうか

それとも、昨今の少年犯罪のような、醜い人間社会が続くのであろうか

君さんの仕事は、きれいな社会を作ることでしょうね。報道だけでなく。

ではまた、 H. E

あなたに君へ

「想い2」 2000-7-10

お元気ですか

今日は、うれしいことがありました。1つは、英検準二級と二級が二つとも一次合格となりました。二次試験が受けられます。

また、ICGGのFINAL PROGRAMが届き七／二八午後発表が決まりました。また、その発表原稿英文を広大の先生が、CHECKしてくれました。

これで、どうにか、アフリカに行けそうです。

君に、こうして、FAX出来ることに感謝してます。

伊豆地方は、地震で大変ですが、こちらは、自然災害もなく、暮らせています。有り難いことです。

英文原稿 FAX します。OHP 原稿フィルムに直接印刷しているので、FAX 出来ませんが、先日の別刷り、”卵形線の非対称軸について”を参考に覚えてもらえればと思います。

今日は、ビールを飲みいい気分です。

君のいて 僕は幸せ 独り身の
悲しさ消えて 夏雲を見る。

ではまた、 美水露山

あなたに君へ

「想い2」 2000-7-12

お元気ですか

人生って何でしょう！

やる気ってなんでしょう！

信用って何でしょう！

信頼ってなんでしょう！

なぜ、あなたが返事をくれなかったか考えています。

僕は、君を信頼し、赤裸々に自分を語り、そして、返事を期待し、裏切られました。

君は、いいとこだけ、FAX を読み、勝手に解釈し、利用したのでしょうか。疑問を聞き返すこともせず、励ましもなく、放っていたのでしょうか、僕のことを。

君はそんなに高慢ちきなのでしょうか？

職業が何であり、やる事が何であろうが、想いは、小さなことではありません。

これだけ、何回も、綴ること、エネルギーがいらいます。平静な、文章を、書くこと、それには力がいらいます。

君が、馬鹿でない限り、今まで送ったFAXの中に、一つは、価値があるものがあると気づくはずです。

君が、たとえ、原稿を読むだけのアナウンサーとしても、その、原稿の価値と、僕が綴った手紙と、どちらが、一人の人間の真実が、こもっているかは、解るはずです。ましてや、人に安らぎを与えたいと思う君です。人間の真実に気づくはずです。

報道という名の、公な文章を書く人の思いと、個人のお想いと、どちらが、価値有るかは、君に判断できないのかもしれませんが、僕には、忘れ去られる、ニュースの文章より、個人の想いの方が、価値があるものが、有るはずだと思っています。仕事でつづる文章と、個人の想いを比較するのは、ばかげているのでしょうか。私が公私なく綴る文章（小論を含めて）に、君は、いつ気づくのでしょうか？ その文章の中に、一つでも感動が有れば、返事をくれて当然だと思えます。それが出来ないのに何か訳があるので

しょうか。

僕は、人に、キチガイと罵られたことがあり、その扱いを受けたこともあり、なんと噂されようが、それでも、やらなければならないと思っていることがありました。万人が、戦争にかり出されるとき、たとえ逮捕され、命を失うことが有ろうが、戦争に反対する人間でありたいと思っています。

oooooooo

oooo

。。

想いが少し乱れました。すみません。もう、今日は、これで綴るのは、やめます。

君が、元気であることをお祈りします。

雪印 白さの陰に きんがあり

人に大きな 悩みつくらむ

私も同様に

じゃあ、また 美水露山

IonI

あなたに君へ

「想い2」 2000-7-13

” 乳製品の信頼性に寄せて思うこと”

’ 信頼性 ’

信頼とは、期待を裏切らないこと。

期待とは、未来の実現を願うこと。

信頼とは、繰り返しを予想すること。

人は、皆、独りで住むことは出来ません。周りに、何人かの、家族や友達がいます。まれには、天涯孤独の老人もいますが。その周りの人が、何をするか、興味を持っています。そこに、当然、期待と失望があります。自分の知っている人が、成功したり失敗したりすることに、一喜一憂します。そして、時には、励まし、時には、嫉妬し、時には、からかい、時には、批評し、時には、ともに喜びます。このように、悲喜こもごも、我々は、周囲の人と関わって生きてゆきます。自分以外の人の将来に、興味を持って生きてゆきます。それが人間であり、社会的生き方でしょう。仕事と趣味、いろいろな行動をする人間、それには、予期されうる行動があり、また、特異な行動もあります。未来に、何があるか、決まっていたら、おもしろくありませんし、反対に、決まっていなかったら、不安です。その中で、8割から9割、明日の行動が、どうなるか決まっていなないと、生きてゆけないと思います。そして、2割の変化を続け、成長するのだと思います。いやもっと少ない比率かも知れません。体の、新陳代謝が、毎日起こるように、心の新陳代謝も当然起こっていると思います。

人間には、毎日、何時間かの自由時間があり、それを利用し、変化してゆきます。

変化と継続、ここに、意識的行動が、期待されます。しかし、無意識な行動もあり、周りの人に、影響を与えながら生きていきます。多くの人に影響が出る行動や事象には、それだけ多くの関心が示されます。その関心が、情報社会の行動に影響を与えます。ア

ンテナを広げ、外境を知ること、それは、生物の本能であり、それにより、適切な行動が出来るようになります。

以上、信頼という言葉の周辺を考えてみました。

信じ頼ること、予期と依存、これなくしては、生きられないのが人間であり生物でしょう。情報工学や、信頼性工学に、誤り訂正可能符号情報があり、その反対もあります。

様々な情報に、傷つき、慰められ、喜び、感謝し生きています。我々、人間社会は、破壊がなく建設だけの社会は、なかなかきませんが、成長を続ける社会でありたいものです。

変化と継続、信頼できるものへの成長のキーワードだと思います。

少し、尻切れトンボですが、余白も少なくなりました。また、いつか、この題について、考えたいと思います。

では、また

H. E

「想い2」 2000-7-16

あなたに君へ

” 夢と懐疑”

暑中見舞い申し上げます。

君と結婚する夢はあきらめました、こうして、FAXを送ることは続けたいと思います。僕も50、しかし、子供みたいに、愚痴がこぼれ、不平を言い、いいところがありません。それで、55までに、自分が、大人になったら、君をまた、口説こうと思います。

僕の夢をまた語りたいと思います。

- 1つ。何があっても動揺しない強固な精神を作ること。
- 1つ。すべての人に、希望を与えられる、博愛精神を身につけること。
- 1つ。清貧な生活を心がけること。
- 1つ。肉体的快樂でなく、精神的快樂を求めること。
- 1つ。目標に向かって常に精進すること。
- 1つ。思考とは何かを問い続けること。
- 1つ。卵形線の応用を求め続けること。

愛とは、想いの共生であり、心の憩いである。

君を思い、健康を祈り、成就を願う。

ああ、我が人生は、如何に小さく、如何に、たわいないものか。

夢が無目になり、衰える精神、君は遠くへ、逃げてゆく。

肉体がなんだ、精神がなんだ、虚虚虚、そして、死へ、そして無へ、

我が人生、無への消滅、すべて君のせい、すべて僕のせい、虚空、虚空、虚空

愛、愛、愛、それが、思考か、謙虚に考えよう。自己の生を、生きることの意味を、つぶやきて終わる生が、君に解るか、この僕の懐疑が、自己がなく、愛もない、生

も ない。そんな人間に、このつぶやきがある。
気とは、瞬間の成就であり、想いとは、同感の成就である。
ははははは、そして、さよなら、今日と言う良き日、
明日がある、明日がある。

ではまた、 H. E

あなたに君へ

「想い2」 2000-7-17

お元気ですか

早いもので「想い2」も8ページ目、途中いろいろな物を挟みましたが、脈絡のない
想いですみません。

僕の内面をだいぶ書きました。残りも少なくなり（内面とページが）、これから、ま
た、内面づくりです。黙って歩まねばなりません。そして、君に、今度は、詩ばかり送
ります。

あてにせず待っていてください。

遥かな道 微かに見える 雪の頂
あそこに登ろう 今日明日も歩いて
森の中、小鳥がさえずり、木の葉が揺れる
川を渡り、青い空を見上げ、
僕らは歩む、今日もまた
ほら、雨が降ってきたよ。
急げ、あの大きな楠の木の下へ

休憩 お茶でも飲もうよ
雨がやむまで

ほら虹が出た、西の空に、あの山にかかる大きな虹
今日も暑くなりそう
蝉が鳴き、トンボも飛ぶ、
あ、キリギリスが鳴いている。チョンギース
こんなところを歩くのは久しぶり

今日も、君に甘えてしまった。
僕は、君に囁き、じっと抱いている。
大きな夢を。
もう、つぶやく元気もない。
そんな、仕事だった。
夢がくれた現実の仕事。
寝させてはくれない。
ね、坊や、地味に、仕事をしなさい。
きっと、報われるよ。
それが、君のつぶやき
僕は、うなづき、やっとなむる

君さま
「祈り2」 2000-7-24
” I Tの改良とは”
じゃまた H. E
改訂3

お元気ですか。

明日は、いよいよ、南ア行き、3日前に購入したモバイルノートパソコンを持ってゆくことにした。ただし、発表は、OHP、次の機会があれば、パソコンで発表しようと思う。今回は、発表の準備ができていないが、個人的に、二、三の人に見せてこようと思う。また、英語がよく聞き取れないので、講演中、自分で、パソコンで遊んでいようと思っている。パソコンも、奥が深く、ソフトを買ってもインストールがうまくいかなかったり、一人で、最先端を追っかける年ではないのかもしれない。また、ホームページを作るにしても、CAD データがすぐに変換出来るソフトも購入せねばならず、イメージスキャナーで間に合わせるか、決断が付かない。メモリーが、多くあるため、不要なものも合わせて、1000以上のファイルが出来てしまった。整理できなくなっている。もう、正直言って、新しく、マニュアルを読む気力がない。情報処理1種の実力があつたので、時代の流れについて行くことが出来ないはずはないと思っている。しかし、流行するものは、いつかは、古くなる。もっと不変なものに関わっていたい。技術を身につけるだけで、新しいことを生み出せねば意味がない。新しいもの、不変なものは、先端技術が必要と限ったわけではない、昨今の、技術発展主義には、いささか疑問を感じる。

I Tが、人々を、4分しつつあるようだ。(ただ、4分は、一人の人間の中にもあるのだが)。I Tを作り出す者と、人について行く者と、落ちこぼれる者と、独自の道を行く者と。人について行く者は、多く居り、独自の道を切り開く者は少ない。流行を追う携帯電話保持者にどんな独自性があるのか。確かに、流行は、多数者の価値観が一致しているからであろう。しかし、ある牛丼屋がはやり、それを食べねばと思った者の心理と大きな違いはない。そこに、普遍的価値があるとは思えない。もっと、製造者が、よく売れるものを作ろうという心理より、群衆に、それぞれの、人間本来の喜びであるはずの、個人の個性の表現を助けるものを作り出す心理に変わるべきだ。普遍的価値あるものを作り出すことの喜びをみんなが味わえる世の中になるべきだ。

こう考えてくると、パソコンを持ってゆくことにいささか疑問を感じるが、パソコンの
身に、僕の独自性が潜んでいるのだから、話は簡単でない。

もっと、価値とは、何か、どう世の中を渡ってゆくべきか、人類普遍の価値を作り出すこ
との意味、生きることの意味を考えてみたいと思っている。今回の旅行が、こうしたことの
解決の役に立てばと思っている。そして、充実した日々を味わいたいものである。

この小さな祈り、君に、読んでもらえれば有り難い。

じゃあ、また

美水露山

あなたに君へ

「祈り 2」 2000-8-3

昨日 8月2日 夜 南ア RAND African 大学 への旅行から帰ってきました。
帰りシンガポールから関空への飛行機の中で、いろいろの空耳から君にあったような気がし
た。君がシュチュワーズに化けていたような気がした。そうゆう想いが湧いてきた。
とにかく 9回 I C G G への旅は、収穫の多いものであった。

1つ Prof. H. S tachel に提案したものが、大きくなりそう。君に送った封筒の中のメ
モについてだ。

1つ アフリカ村でダンスをしたこと。足が直った証拠。

1つ 南十字星を見たこと。

1つ、ドイツの G. W eiss さんとの知り合いになったこと。

また、茶谷さんと三次元黄金比の話が出来たこと。

君に送った手紙や、この F A X、大した内容ではありませんが、書く方は、旅の慰めや
記憶になりました。

あなたに君へ

2000-8-3

お元気ですか

南ア ヨハネスバーグ 国際会議 9thICGG 参加 短歌風印象記 1

関空の 沈下の記事を 見て乗りし 飛行機やがて シンガポールへ 7/25

モーリシャスの 若き男と 会話する 機上の朝日 やがて登らむ 7/26

ヨハネスの 空港一面 荒涼と 夏の荒野が 我ら迎えむ 7/26

最果ての サザンクロスや ビル明かり 微かに見える 冬の夜の夢 7/31

アフリカの 太鼓リズムに 我は乗り 踊る姿や 骨の占い 7/30

ジェットラグ 部屋の明かりを 見て過ごす 夜中の紅茶 アフリカの味 7/27

アフリカの 肉に染みこむ スモークや 串刺し焼きの ワニの肉食う 7/30

堀たかき 家の多くが ものものし 根深き国の 社会問題 7/26

道路には 失業者たち たたずみて じっと車の 流れ見つめる 7/26

朝食の ジュースの味の すばらしさ 自然豊かな 恵み味わう

じゃあまた

博孝

あなたに君へ

2000-8-4

お元気ですか

短歌調印象記 2

関空に 向かうはるかも 自由席 狭い機内を 出て自由席	8/2
バラもらう 人に優しさ 漂えり 会議の後の ミニ宴会	7 / 3 1
道迷い ショッピングセンター 大きくて 行き会う人は 空々しくて	7 / 2 6
一人歩き 行く先々に 初めての 出会い求めて 未知を楽しむ	7 / 2 6
空港の 動く歩道や 旅慣れた 人の荷物の 小ささ軽さ	7 / 2 5
チョコレート お食べとくれる ホテル菓子 毒でないかと 不安になりし	7 / 2 7
日本には こんな地名が 有るだろう アフリカボーイ 微笑み語る	7 / 2 9
ドアのそば 佇む美人 何者と 夢にふける 我は独り身	7 / 3 0
卵石 アミダを引いて 渡したり OVAL センター 仲間求めて	7 / 3 0
会議場 並んで食べる ミンチとカボチャ 味をシェアーに 母国を語る	7 / 2 9

文献の コピー引き受け サービスす RAUの学生 かわいき笑顔 7 / 3 0
2年ぶり 会いてうれしや レセプション いつしか会話 国を越えたり 7 / 2 7
君コーヒー 僕は紅茶を 逆に入れ サンキューサンキュー 思わず笑う 7 / 3 1
一休み 6 ランドにて アイスティ 物価の違い 旅の楽しさ 7 / 3 0
機上にて メガネが消えて ハイこれは ユアース サンキュー 安堵のため息 8/1
電車乗り 日本娘の かわいさを かみしめ座る 旅は閉じたり 8/2

あなたに君へ

2000-8-5

お元気ですか

短歌調印象記3

コンフェレンス

7/28 7/29 7/30

スピーチの 焦りや詰まり 流暢さ 無視して眺む これは何の図
若き人 テンポはつらつ 手に負えぬ 高次元解く 式のイメージ
老練さ 語る深みに 引きずられ 今日は沢山 質問も出る
図と式と 記号と言葉 映像に なりて分け合う プレゼンテーター
居眠りと 準備と学習 様々な 聴衆相手 20分劇
新しき アイデア語る 人々の 教育効果 如何に評価す
理解度や 学習効果 動機付け 教育現場 多忙報告
スラビィさん 議場で倒れ 未発表 4次元世界 多くの文献
国際の ブレーン一つと なり探す テーマはGG ヴィジュアル世界

じゃあまた

卵形線 定義いろいろ 比を使う さらに双極、円、平行線

卵形線 内外分枝 大切な 長軸短軸 不思議な関係

卵形線 外長軸の 性質は 法線、垂直二等分線

卵形線 特殊ケースは 蝸牛線 さらに極限 心臓形なり

あなたに君へ

「祈り 2」 2000-8-9

お元気ですか

早いもので、南ア旅行も終わり、また、新しい仕事を始める時期になりました。まず、今度は、2年前オースチンで発表した膨らみ曲面を、小論の形にしようと思っています。君に、先日も FAX しましたが、R A U (Rand Afrikaan University) での、卵形線についての発表、ニュースバリュウのあるものとしては、卵形線の特殊ケースが蝸牛線 (リマソン) で、その極限形が心臓形 (カルジオイド) であること、その外接円が、描けたことだと思っています。また4つの軸についての関係式が、得られたこと。それが、デカルトの卵形線の不変量であること。ちょっと、不変量であることは、適切な表現ではないかもしれません。固有の式と言った方が、いいかも知れません。

まあとにかく、君には、Follow しにくいことかも知れませんね。膨らみ曲面について書いた後、卵形線の要約を書くつもりです。そうしたら、読んでもらえるでしょう。それまで待ってください。

君に、F A Xを贈るようになってから、自分から、寂しさが、少し消えていきました。まだまだ、浮ついた内容が多く、地味な内容ではないように思います。僕は、元来、あまり喜びを知らない人間です。

寂しさに、宿を立ち居出て 眺めれば 何処も同じ 秋の夕暮れ
この歌が、一番好きな歌です。
君の声、朝、時々聞いています。

僕の残しておきたい、日本の風景は、

南岩国の夏の蓮の花の咲く蓮田と、冬枯れの蓮田です。それと、川下の楠の群生巨木です。また、寂地峡の宇佐の滝の夏の青空が映った、滝壺です

いい写真は撮っていませんが、僕の心の中には、その映像が、住み着いています。きっと、そのどれかは、君の仕事の役に立つと思います。

さて、今日も歌を1つ2つ書いて終わりにします。

君が出る 夏の終わりの 映像を 今か今かと 待つこと楽し

今日もまた 君に恋して 綴れども 心に癒えぬ 傷が疼かむ

我が理想 思考が何か 定義して 人に灯さむ 心の炎

じゃあまた

博孝

あなたに君へ

「いのり2」 2000-8-15

お元気ですか

朝から、何をしようかと贅沢な悩みをしている。君の「愛してるぞ、JAPAN」を聞き元気な様子うれしく思います。「思い出の摩周湖」

今、僕らは、自分を見つめ自己の小ささをかみしめています。君に会いに行くだけの情熱もなく、卵形線に夢中になるだけの情熱もなく、一人の寂しさに、耐えきれず、漠然と日々を過ごしています。今日も、何かを期待し図書館に行きました。そして、ノートを広げ、卵形線試論をと、思いました。しかし、それまで、何から書いたらいいか、ぼんやり考えるだけでした。自分のやった過去の研究が、時間を掛けた割合には、理論体系でなく、小論と言ったところで、何か寂しくなりました。仕事も辞め、卵形線に賭けたわけですが、それほど甘くありません。応用は、容易に見つからず、基礎研究も、自分の学力がないため、容易に、広がりません。ここ、3、4年学会で発表してきましたが、それほど広がりも出来ません。ともに研究してくれる人を見つけるのは容易ではありません。

君に弱音を吐き、途方に暮れる自分、アフリカから帰って病院を変えました。大阪まで見てもらいに行きます。今年いっぱい、通院しようと思います。

自分の病気は、今、予防程度に病院に行っているわけですが、完治は難しいようです。君を娶れば、良くなるかも知れませんが、それほど僕らの中は、単純でもなく、深くもありませんね。ファンとしてこうして、手紙を書いています、何か、やりきれません。

君がため、おしからざりし命さえ長くもがなと思ひけるかな。

何故に きみこう自分 落ちこまん

朝日輝く 夏の終わりに

君が好き、君が好き、はつらつ語る、君が好き、
想いはいつか、僕を晴らさむ。

蝉時雨 命短き 夏の暮れ 君居て僕の 夢はかなわむ

人と会い 人と別れる 寂しさは 夕焼け雲の 遙かかなたに

じゃあまた

博孝

あなたに君へ

「祈り 2」 2000-8-16

お元気ですか

今日も、何もせず、ぼんやりしていました。君は忙しく仕事をしていましたか。
生きるためには、三度三度飯を食わねばならず、人間ってもろいものです。
僕は、決して聖人君主でもなく、偉くもなく、平凡な、病気持ちの、のろまです。
しかし、理想だけは高い方だと思っています。

人間が、肉体から分離し、精神というか、心そのものに、なることを願っています。
1億年先かも知れませんが、そんな、夢を抱いています。そのためには、思考力を鍛えない
と行けないと思っています。スポーツに、みんなは、うつつを抜かしすぎと思っています。
野球を見るのは、嫌いではありませんが、数学や、物理に、みんなが、夢中になればいいと
と思っています。学校だけで、思考を習うのでなく、日頃から、それで遊ぶぐらいにならない
と、心そのものには、なれません。訳が分からない、ことを言っていると君はお願いでしょ
うか。

地球上に、理想郷が出来るかどうか解りませんが、あまりに、俗ぼくて、おもしろくあり
ません。生命の不思議を否定するものではありませんが、永遠の命とはを考える人が増えても
いいのではないのでしょうか。宗教でなく、純粹理性の人間を作ることの意味を考えるべきだ
と思っています。

地球には、まだまだ生きるためだけに生活している人が、大勢居ますが、みんながはやく、
思考とは何かを考えるようにならないかと、考えています

そのためには、平和な世の中になり、寝食を忘れて、数学なり、物理なりに夢中になれる
豊かな社会を作らねばなりません。科学文明が、単なる肉体の補助でなく、思考の道具とし
て、時を越え、宇宙を越え、想念の世界を作り出す助けになればと思っています。
言語も、一人で100カ国語ぐらい理解できる、スーパー頭脳に、みんながなり、創造の喜
びを味わう社会になればと思っています。

夢見る人間 愛とは何か 言葉とは何か 感情とは何か 理性とは何か 存在とは何か
思考とは何か 以前から、このような夢か夢想を書き送っていますが、君にも、生きることが、肉体でなく精神的であるべきだと解ってほしいのです。

今日の夢想は、僕の、無知の表現かも知れませんが、どうか、少しでも、理解ねがえれば、幸いです。

一日の 空白作り 暑き日は 君に夢想を 語り過ぎゆく

じゃあまた

博孝

あなたに君へ

「祈り2」 2000-8-17

お元気ですか

君という名の女、君という名の友、そこにどんな郷愁があるだろう。僕が、薬をやめ、狂気という自我を取り戻したとき、君は、7時のニュースを話していた。君が君であり、僕の過去のマドンナ M.A と同じ名前から、君に興味を持ち始めた。そして、いろいろ FAX を送り始めた。もう、僕がどんな人間かは解ってもらえていると思うが、君からは、いっこうに返事がこない。なぜだろうと考える。一人の人間の祈りなんてとるに足らないのか、小さな祈りから、大きな祈りまで、いろいろ考えた。しかし、君には通じない。その哀しみは、誰にも解らないだろう。

愛という名の感情が、尊いものかどうかは知らないが、何か、君の映像にひたしみを感じ、綴り続けた文章、100回を越えているだろう。100の文章より1つの定理という人もいよう。しかし、この小さな営み馬鹿には出来ないだろう。幸い、タイプした原稿は、メモリーの中に残っている。いつでも本に出来る。

僕が、馬鹿かどうかと世に問うことは出来る。しかし、それは、大したことではない。大事なのは、大勢の人の中の一人の君とその仲間が、喜びを感じてくれることだ。僕は、自分をまだ完全には出し切っていない。感情を抑えている。口で言うのと、文章を書くのとぐらいでは、感情は、純粹ではない。心を広げ、君を包み込もうとしているが、そうはいかない。明らかに損な立場は、僕だ。大人の世界が、何か知らないが、こうして、君を意識し書きつづることが、僕の狂気を押さえることでもある。異常とは、常識の欠如と物の本にある。どんな常識が、高等か、下等か、そんなもの、常識を破ろうとするものにとって、意味がない。大切なのは、人々が平和に暮らし、より高度な、知恵を身につけることである。そして、人類文明を、繁栄さすことである。一人の狂気に、惑わされるほど、社会は、馬鹿ではない。しかし、一つの発見が、社会を、変える引き金になることはある。電気や、電波が、社会を変えた事実は否定できない。また、原子力もしかり、しかし、そこにも、人間の営みがあり、太陽の助けなくしては、生きて行かれないもろさがある。

多くの人の知恵が、現在の地球の繁栄を支えている。貧しさをかみしめている国や、多くの人々が居るのも事実である。安心して住める社会、そして、情熱と平安を感じる社会。そんな社会が来ることを祈りこの「祈り2」は、終わる。

愛する人に平安あれ。

明日という日が、情熱的であれ。

そして、今宵に、健やかな眠りがおとづれんことを。

何年か前、戦争が終わった翌日である今日は。

未来を見つめ生き続けたいものである。 美水露山

あなたに君へ

「いのり2」

2000-8-16 10時

宇宙の砦から 庵になって

お元気ですか

「いのり2」 約束の10枚目

9ページ日付間違えました。

僕は、小さな人間

哀しみを背負った人間

何故にと問う。

それは、思考とは何かを14才の時問い始めたからである。

あまりに、世間を知らずに、純粹思考に興味を持ったからである。

23才の時、狂ったまねをせねばならなかった。それから、葉がやめられなくなった。

僕の病気は、ここにある。言葉足らずだが。

定理か何か知らないが、いろいろ発見できた。有り難い。

外異数、これは、数の歴史の逆行かも知れない。

配置問題、これは、歴史への挑戦かも知れない。

多くはない。しかし、自慢の発見である。

それは、君の発見と同じぐらい大切なものであろう。

毎日続けることの方が、大切であろうが、それほど、能力はない。

今日が、君と僕との出会い そう思ってください。

君に、僕の秘密を教えたから。

夏から秋へ、情熱が、哀愁へと変わるそんな季節

赤とんぼが飛び、青い空に白いすじ雲が出る季節へ

時は流れ、時代は変わる。20世紀の最後を充実したものにしたいものである。

君の健康を祈り、このつたない便りは、ひとまず閉じる。

さようならまた会う日まで

美水露山

Hex65 IonI

あなたに君へ

2000-11-6

お元気ですか。

2ヶ月余りの空白、その間、情報から隔離というか、君との対話が、1回だけで、日数教の提案を贈ったと思います。

君が何処におり何をしているのか、愛しているぞジャパン、の編集に忙しい毎日と思います。僕が、夕日や夕焼けの見える部屋で、大勢の人と暮らしていたのが、そして、現在また、まつの見える庭を眺めながら、こうして、再び、君に、寄せられることに、感謝しています。

朝 紅輪を見 そこから 飛行機雲が 飛びたっていたり

コウモリが 一番星の周りを 飛び回っていたり

黄金蜘蛛が、巣を張っていたのを眺めていたり

そんな光景の中で、次のような文章が生まれたりしました。

ある部屋で

朝、目覚めると、明かりの中に、自分は居た。

自分は、今も天国で暮らせる幸せを感じた。

格子戸の向こうに、枯れ葉のゆりかごが見えた。

LAST LEAFの如き、風鈴であった。

あなたに君へ

想い3

2000-12-21

微水

寂しいとき君が居る。

庭に咲くバラのように。

今日も、日が暮れ、

夜が待っている。

若き日、夜遅くまで飲み屋にどくろを巻いていた元気が懐かしい。

君とこうしてしゃべっていると、安らぎが生まれる。

なぜか君が恋しい。

9月からに2ヶ月、精神病院暮らし、そして退院したこのごろ

6月の元気が懐かしい。

この一年、果たして、生きた証があったか。

今は、君の写真が、僕のパソコンの中にある。

暖かい気持ちだ。

しかし、50の悲哀は君には解るまい。

収入もなく、少しの小論を書くことが生き甲斐で、

なんだ派手なこともなく、毎日が過ぎてゆく。

昨日は、京大の数理解析研にいき、話を聞いてもらった。

しかし、みんな忙しそう。

自由研究が仕事の人は、余り居ないようだ。

やがて来る君を意識しだした4年前のクリスマス。

発狂の前触れの中で綴ったいくつかの文章。

時が来ても、メモリーの中に残っている。

楽しさを想い、苦しさを想い、やがて今宵も過ぎてゆく。

一年、一年、成長して居るであろうか。

いつまでも子供のままでであろうか。

君も画面から消え、寂しくなった。
明日も天気になればよい。
僕の心の空が、
君に、この思いをしばらくまた続けたい。
元気でいてくれ、僕の君ちゃん。
心に生き続けるかわいい人
明日も楽しく仕事に精を出してください。

ひとときの想い もう終わりになった。

きっといい知らせを君にする。待ってておくれ。

情熱と平安が分かち合える日を。

あなたに君へ

想い

2000-12-22

精神異常者の嘆きか、それとも神懸かりの妄想か

君に恋し君に捧げた、我が心情

役に立たず申し訳ありません。

いつもいつも何かに動かされ

返事のもらえないFAXを贈り

逆に寂しさを楽しんでいます。

冬の淡い光りに、かぼそい死蝶が飛ぶように

頭に浮かぶことを書き

虚しさを感じ、人生を破壊しているようです。

君には、君の夢があり、僕には僕の夢がなく

ひらひらひらと舞い落ちる。

枯れ木が、一本佇んでいます。

それでも、春には、芽が出るのでしょうか。

君の、冬の景色の放送でお別れでしょうか。

ばらりばらりと舞っている

地上に届かぬ銀杏かな。

2000-12-24

あなたに君へ

木枯らしが吹き、庭の銀杏が散りました。

僕の運命か、日の当たる舞台へは出られない、悲しさ、そして、怠慢。

君が居て、何一つ卵形線の共同研究者が得られません。

そこに、文明の危機を感じるのは、僕の傲慢といえるのでしょうか。

もう一度、大学をやり直すほどの馬力が必要だと思っています。

真っ赤な太陽が、しずまんとする今、僕には、もう枯れ葉しかなく

それを落として、しばらく、冬に耐え、

やがて来る春に、新芽を出せればと、思っています。

しばらく、冬眠

冬眠、冬眠

君が、資料の整理に追われ、番組を作る仕事をしているのですが、

僕も、土の中で、しばらく、我慢しないといけないのでしょう。

西向きの窓

君の笑顔を、

北壁に貼り

毎日が過ぎ

漠然とする

時の流れは

速い速い

四年の歳月が流れ

世界をかけり、

引っ込み思案で

中途半端な論文

もういい、卵形線は、若者に任すしかない。
君が、ニュースを離れ、インスピレーションを感じることも終わり
僕は、木から降り、凡人に返った。
明日のご飯の心配をしたい。
リッチなクリスマスプレゼントのロブスターを食べた後で。

毎日の糧は何か、心の糧、それを今、漠然と考えている。

この1年の仕事は何であったか、誰に幸せを運んだか、誰からも感謝されずに、過ぎてゆく、僕の道、君の幸せを願っている。

深雪様

今日も、図書館に通った。しかし、売店も食堂も休み、1時間いて帰ってきた。
雪が降ってきた。
僕の君はどうしているだろう。
君ともう一人の君。
どちらも社会で活躍している。
社会、社会、

暢気にしよう、だって薬を1日、9錠も飲んでいる。
廃者の悩み、
仕事がしたい。
わがままなことを言おう。
僕は、県女で数学概論を教えたい。コンピュータ概論を教えたい。
講師として、無理無理、そんな、概論を聞く人は居ない。
高校で講師をする方が楽、
卵形線を教えたい。
何も、まともな文章も書けなくなった。
今は、睡眠もよくとれている。
食欲もある。
話も出きる。
ぼやとしている。
ぼけが始まっているのか。
無茶な作文
君を想う夢も消えつつある。

あなたに君へ

2001-1-7

薄暗い雨降りの夕方
なぜか、君が恋しい
君が、ニュースに出ていた頃の
姿が目浮かぶ。
夢は消え、漠然と暮らす今
どんな力が自分に残っているのか
ひらひらひらと落ちてゆく枯れ葉
それは、秋の暮れ、
そして今は、冬盛り
寒くて、寒くて、コタツから、手を出すのもつらかった学生時代
それでも、卵形線の図を何時間も眺め続けた。
そして、それから、30年
今も図を眺めて暮らそうとしている。
「それ、おもしろいね」と言ってくれる人が居たならどんなにいいか。
自分一人で、やっていく寂しさ、
僕は続けて卵形線を研究しようと思う。
そして、夢を呼ぶ発見をしようと思う。
ああ、なんと、暗いくらいトンネルか。
いつになったら、駅に止まり、人が出迎えてくれるのか。
一人でもいい、「よく来たね」と言ってくれる人が居れば。

こんなことを書ける幸せに、感謝している。

君の愛、僕の愛、みんなの愛、

無に等しい小さな発見、それが、みんなの幸せにつながること。

それが今年の僕の仕事、

そろそろ、雑念をはらってがんばろうと思う。

美水露山

あなたに君へ

2001-1-23

発露もなく暮らすには、まだ修行が足りず、また、お手紙します。
昨日は、ゾムツールで、空間充填図形の証明模型を作ろうとして
完全には出来ず、部品が無くなった。

また、5万円ぐらい必要かと思うと憂鬱、
また、見に来てくれる人もなく作るのも憂鬱

日がたった。

今日は、ゾムツールに 115920 円支払った。

何が、本質か、数学の専門的知識もなく、直感でやるのだから、危険である。

しかし、事実が何か苦勞すれば見えてくるかも知れない。

君の冬の風景、見たくなかったが、まだですか。

摩周湖や阿寒湖の冬景色、去年行ったが、きれいでした。

オホーツクもしかり、君とあい何かを語り合いたい。

しかし、そこに何が残るのだろうか。きっと君も考えているだろう。

夢さめて 希望失う この頃に
新たな発見 如何になるらむ

希望とは、言葉でなくて 宿すのは
心の中と いいし人あり

雪道を 歩く苦勞に くらぶれば
一人もがかむ 部屋暖かし

あなたに君へ 2001-2-1

一歩通行の思いは乱れる

君は僕の夢を殺し、社会の夢も殺し、それでも月給をもらい、ぬくぬくと生活している。君も一度精神病院に入院すべきだ。君が正常ならすぐ退院できる。

この FAX ルートに関わるすべてのひとが悪い。僕も含めて。僕は、責任をとり病気になった。そして直った。

暖かい日が来るまで、つぼみのままで居よう。
馬鹿が、この世から居なくなり、みんなが、科学を楽しめるような日が来ることを願って。

君の心の花 美水露山

あなたに君へ 2001-2-1

悲しさも喜びもなく今日が終わった。
母の白内障の手術は、眼内レンズを入れたこと。モニターテレビが本物かどうかは、医学界に入らないと解らない。
母が元気になるかどうか、信じる以外にない。また、レーザークラフトができるかどうか。1年後ぐらいでないと解らない。
中野眼科を噂で聞き、一人で、手続きをした母、

今一番知りたいことは今日の夕ご飯が何であったか聞き、おいしかったかどうか聞きたい。手術の後、母が肩が痛かったのをうそを言ったように思う。しかし、にこりとしたので安心また元気に会えるといいが、今日は、これでおしまい。

君、目と声と耳を大切に

僕の耳は、妄想がかっている。これも、運命。

明日天気になーれ。

君の恋人 美水露山

3 : 0 0 局部麻酔 目視
3 : 1 5 メザームスで切除し濁り組織の吸い取り
モニター
3 : 3 0 リング付きレンズを挿入 モニター
ひと針縫う モニター
3 : 4 5 おわり：
僕には、ブラックボックスは解らない。

アバウトな立ち会い

母さんごめん

あなたに君へ

2001-2-3

世の中どうなっているのか、

母は手術で、今色感覚を亡くしてる。母が、青が紺に見え、えんじが紫になると言った。

直るのであろうか、

祈る以外ない。

手術中、看護婦が僕の前を頭をさげて通っていった。

何を意味するのか。

僕の不安はつきない。

医療不安でありながら、飲まねばならない薬。 自己矛盾。

自己の自然治癒力を信じる以外にない。

哀しい運命。

だけど、僕には、誰にも負けない数学定理がある。

ああ無情

君が、4月から画面に復帰と聞き何か安らぎがある。

今は、これしか楽しみがない。

母も仕事のしすぎ、もう引退の時期。
これからの老人医療どうなるのか
解らない、ことだらけの世の中。
自分で学習して生きてゆく以外ない。
経験も役に立たない悲しさ。
一人で、月で、地球を眺めながら死ぬ夢は如何に。

さよなら 僕

もっとちから強く生きたい。
愛妻がいればいいのに、この運命、誰が喜ぼう！

あなたに君へ

2001-2-8

来週は、画面で会えますね。
母の目もどうにか落ち着いたようです。
僕は、少し不安になり、いろいろ送りましたが、
激しいことを書いてしまいましたね。
今日も一日、仕事もせず、過ぎてゆこうとしています。
しかし、今日の日差しに、春を感じ、心が和みました。
冬の雪景色も今年は、県北に見に行き、庭のパケツに、薄い氷が張ったのも見たりして、確
実に自然には、時が流れていると、思いました。

露のとう 日差しのぞきに 顔を出す

山風や 雪の舞い降る 庭の中

木立揺れ 日差しも揺れて 春近し

君が居て 僕の心に 詩が湧く
短き命 永久を彷徨う

美水露山

あなたに君へ

2001-2-13

小さな胸に大きな夢を描いて、毎日仕事をして居られることと思います。
僕は、今年は、計画は立てないと言う計画を立てました。
21世紀初年、毎日毎日、何かを求めもがいています。

僕の一番の冬の思い出は、2，3才の頃の大雪の記憶です。

長靴を履いて表に出ました。実際は、15センチぐらいの積雪だったのですが、小さかったせいか、30センチか40センチぐらいつもったように思いました。そして外の畑で、直径1メートルぐらいの雪だるまを作ったように思いました。これも実際は50センチぐらいだったのでしょう。すべてが、大きく見える小さな時、懐かしいものです。

今年も、札幌の雪祭りが始まっています。君にも送りましたが、昨年の雪祭りツアーは、一生の思い出です。何処まで走っても、辺り一面雪の北海道、白銀の世界、樹氷の中の摩周湖、旭川の氷像、透明な氷が、空の青に染まり、何とも言えない輝きでした。

幸せな日々でした。 またいつか、見に行きたいと思っています。

君に送る Fax も、澄み切った秋の空のように出きればと思っていますが、生身の人間、嫌みや、暴言も吐くのをお許し下さい。

また、みれるかどうか解りませんが、4月からの活躍も祈ります。

美水露山

あなたに君へ

思い直して

春がだんだん近づいています。鳥が鳴き、草が萌えだし、だのに僕の心には、秋風が吹いています。君を失いつつあるし、自分が解らなくなりつつあるし、いったいどれだけ努力すれば、社会に出られるのか。

昨日は、久しぶりに雨音を聞きながら寝ました。自然の音に安らぎを感じつつ

2001-4-27

今日も元気なミルクブルーを来てきれいな声で話していましたね。

今日は、三人のきれいな女史に会いました。

誰と誰でしょうか？

僕にも解りません。

選択が難しく、夢の中で考えます。

政局厳しい折、お体を大切に！

八 竜部竜 t y i b y a !

あなたに君へ

立ち会いの日一夜明けて

2001-3-2

君の住む社会環境は、居心地いいですか。

今日は、母のいい方の目の手術、強がりが見せれて、居るうちは、まだ生きる希望を捨ててない証拠。前回手術した方の目だけでは、僕の顔も見えないようだ。僕も、言葉少なに一人残して帰るよりほかない。母の強がり聞いて。

帰りの車の中で、夕日の明かりを母に見せれない悔しさに涙した。

ゆんめいを変えるチャンスがこれから巡ってくるのを祈るしかない。

手術が、釣り針が中に消えひと張り縫い終わったのをモニターで見たが、それが、眼内レンズをつり上げ、取り出すためなのだろうかを待つ以外ない。いつそれがなされるのか、僕は知らない。母のまじめさと、何かのチャンスが、それを与えてくれるのをまつ以外ない。

医者もいい加減、僕の付き添いもいい加減、ああ、慰めてくれる人も居ない。

真実は語り尽くせない。

X<Y<Zの悲劇、君の声が聞こえた、これは、ここに閉まっておけど、ああかなしや、僕の認識の真実を、伝えるのは、いつの日か、これを読んでくれる妻がほしい。この言葉を直すには、君の愛が必要だ。

今日は、君に、僕の空漠とした気持ちを知って貰いたかった。

母が視力を失いつつ傷つけられた気持ち、それが、世に問う僕の哀しみだ。

明日が希望に満ちることを念仏しよう。術後、母が、語った、今日は、リラックスリラックスと頭で言って、楽だったと言ったように。

母の頭が、ぼけないことを祈る。何故って、僕に微かに残っている希望を聞かせてあげたいから。

君が、幸せなら、僕も幸せ、そして母も幸せ、だけど、幸せって何？

出会い

2001-4-20
5 1 の誕生日

今日の出会いは、酸っぱいレモンの香りがする。
一に、紀宮穰にそっくりさんにあったこと。
よく似てた、本物より小振りに見えた。
にこにこ、隣の女性と話していた。
岩国行き、指定、後部席たぶん柳井行きであろう。
諜報網のそっくりさんか。黒のハイネックに灰茶のカーデガンか
しかし、笑顔が良かった。
まあ、これぐらいにして余韻を楽しもう。
次に、英会話の友達、
3人、三様の人
一人は、白い服、一人は、赤い服、一人は、クリームグリーンの服
どれも欠点だらけ、しかし、印象に残った。
また、行きの坊や 大野から、五日市、僕の前に座ってくれた。
黒のジャージにリュック
今、色に敏感だ。
もうよそう！君ちゃんが待っている。
今夜は、何色か、ふふふふふ。たぶん紺
違った、ベージュ
かなしや、かなしや、何する人ぞが多すぎる。
仕事見て、人の欠点すぐ解る。人は万能 では、なかりけり。

緑が増えてきた。黒が、いいか、服装音痴になりたいが。

遊んでごめんね君さん。心の散歩が大好きだ。

ああ、眠い、今はもう12時 まいタイム。

寂しさ

子のない寂しさ 妻も居ない寂しさ 仲間のいない寂しさ
何が寂しいって、自己のやったことが無視されることさ
反響もなく業績を積んで何になる、博士がどうした。
馬鹿馬鹿しい。
しゃべれるありがたさ

楽しさ

旨そうな料理のにおいがかぐ楽しさ、いつできるかとまつ楽しさ。

あなたに君へ 出会い

2001-5-2

今日は、魚釣りに行った。三匹つれて一匹逃げた。逃げた魚が一番大きかった。ほんとよ。
差ビキニ、大きなオキアミをナイフで刻んで入れた。
そして、疑似餌にも餌をつけた。あと、地球と餌袋と自分を釣った。地球は重かって、針が

とれた。隣に北おじさんは、次から次に釣って、ホームランの出過ぎと言った感じだった。おもしろくなかったが、ポイントが解った。帰りに八半々を三匹貰った。お礼に少し余った餌をあげた。死んだやはんはんを生きたちぬのバケツに入れたら、ちぬが、苦しがっていたので、一匹、海に捨て、一匹犬にやり、一匹袋に入れて持って帰った。

さて、何匹、食べたでしょうか。

おいしかった、煮物にして。

明日天気にナーれ。

明日は、山に行く。

では、また

あなたに君へ 出会い2

2001-5-15

先週の金曜から今日火曜まで、図学会をかね、京大、阪大、岡大、とセールスをしてきた。いろいろな人に会い、睡眠不足になりながらも無事狂わず帰ってきた。

帰ってから、旅先で会えなかったK. Uさんと楽しいT e lが出来、今日は幸せ。

J. Kさんにも会え、また、義作先生やM先生や、O氏、K氏、M氏、いろいろな人に会えた。美人もいれば、ブスも居る。彼ら、彼女ら、電車の中で出会った人々、みんな、勉強して、才女に成れば、日本も天国、後は、宇宙旅行の準備を始めるだけである。大変な責務である。病院をくさし、医者に文句を言い、語り尽くせない、思い出話、J Rの中でのこと、F A Xを君に送った日々が懐かしい。

助役室に当たり、阪大の学者の卵四年生と語り、少し、別世界、耳が肥え、阪大社会にきりがいい繋がりを感じた。

君に名ッ手

君場過去様

いよいよ君も白地会に入り、教育をする三になり、ますます忙しくなっていることと思います。大人の教育を君のような乙女がすることは、非常に難しいですが、がんばってください。君に、激励を送ることしか、今の僕には、楽しみがありません。枚や君の顔を見る場至りち一は、僕にはありません。ただ、君の後輩の陶子ちゃんが、訳も分からずがんばっている様子うれしく思います。高いちゃんこの頃どうしています過、見舞いに言ってあげてください。誠子ちゃん、にこりともせず、能面で話すといいかも知れませんね。

S先生によろしく言ってください。留美結婚したらしいです。先生のおかげで、僕の教え子も、立派になっていました。有り難う。

君さん、たまには、まじめにやらず、気楽に、T外装に甘えて、政治家をいじめてやりなさい。朗読が下手だと。

今日は、これで、僕も忙しくなりました。君が返事もくれない正で。

ではまた、お元気で

君ちゃん

2001-5-21

今日も元気でしたね

こちらは、朝、日赤看大にゆき、河合子ちゃんに、ジュナンの博愛精神を戦争もないのにどうして教えられるか、悩みました。

そして、いろいろ会話して、なかなか解ってもらえず、目から汗が出ました。

空豆を弁当代わりに持っていても、看大では、弁当にしてもらえず、職員のレベルの低さに、涙が著著ぎれました。

あなたに君へ、少し、協力してください。社会ルールを守れば、僕は飢え死にです。

さりとて、しゅかんも出来ず困っています。

相見ての後の命にくらぶれば昔はものをおもわざりけり

H. E

陶子ちゃん

2001-5-25

君の笑顔は、愛くるしい。

だけど、少し、振りまき過ぎよ。

舌でも出して、あっかんべをしてみなさい。

嫌いなニュース話した前後。

子供も大人顔負けの

質問してる時がある。

今日は、うれしい発見があった。

未完と松、花は咲くだろうか。

君も、毎日磨いてる？ 40過ぎまで待ちなさい。
アナンサーの子供を作ってほしい。
もうこれで終わり、君に教えることは、

裕子ちゃん
エビ芽有り難う、本当かどうか、僕の耳は怪しい。
朝の目覚まし女に成長してください。
はつらつと語れる日が続くことを祈っています。

君ちゃんはもう巣立っていることと思います。

ひろ小父さんも、もう年になりました。
色気も食い気も後少しだけです。
H. E

あとがき

君との出会いは、面接の日だった。この人が居るからには、この職場に是非はいらねばと。思いがかない、君にビールをついで貰う日も来た。そして、ピアノ曲が好きと。。。。。。、しかし、坂道で、つきあってくれよと言ったが、ノウ、それから悲劇が始まった。。。。。。、ホワイトブックも完成せず時は過ぎた。父が入院する前に、必死で綴ったホワイトブック、完成し、君に送った。しかし、愛は通ぜず、封も切らず、返却されてきた。そして、そして、父は。。。。。僕は、薬をやめた。。。。。法王を馬鹿にした。そこに、新しい君が現れ、それから長いつきあいが始まった。君を見るだけで幸せ、そんな、君とのつきあいの始まり、。。。。。。。その後半の様子が、君に送るこの小誌、君と君は、僕のマドンナ、お馬鹿さんの、そして大好きだった。しかし、もう心から離れた。ただこの本が残った。それを君らにあげる。愛は終わり、微かな友情が残っている。

元気な様子は、僕の中に残っている。しかし、哀しみは知らない。第二の道だった日々、君に感謝し、僕は、第三の道を歩き始めた。険しい道である。しかし、夢がある。君らも、それぞれの道を歩いている。幸せを祈る。